

北九州市

地域福祉に関する 市民意識調査 報告書

基礎的集計結果（速報版）

北九州市保健福祉局

2020年3月31日

「地域福祉計画に関する市民意識調査」の概要

1 目的

現行の「北九州市の地域福祉2011～2020（社会福祉法に規定された地域福祉計画）」が令和2年度末で終了することに伴い、令和2年度に策定作業をおこなう「(次期)地域福祉計画(仮称)」の基礎資料とするため、北九州市民の地域福祉に関する意識やニーズを把握するための調査を実施するもの。

2 調査実施時期

令和元年12月下旬～令和2年1月末

3 調査方法

郵送配布・料金受取人払による郵送回収

4 調査対象者

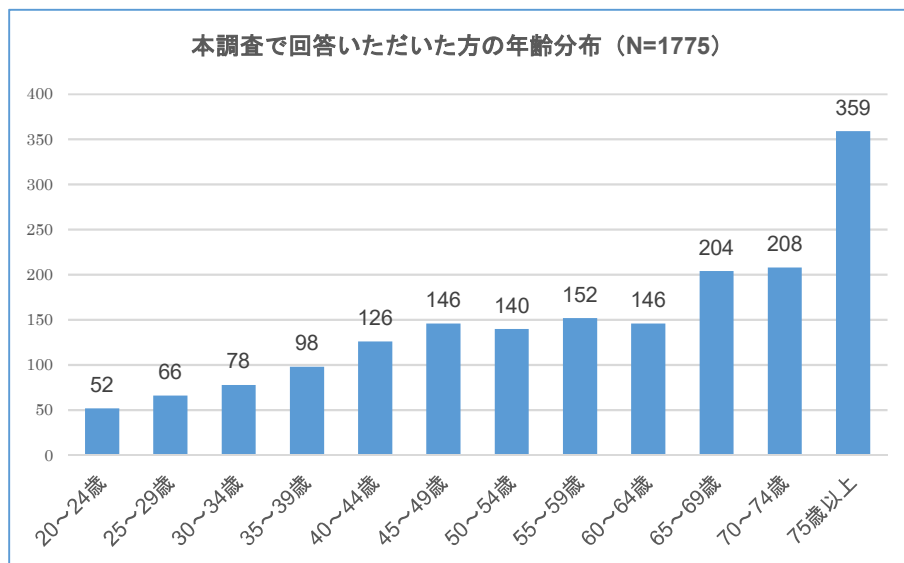
北九州市に住民登録した20歳以上の者（無作為抽出6,000名）

※住民基本台帳から母集団を抽出し、無作為抽出により調査対象者を選定

- ## 5 調査項目
- (1) 近隣との交流について
 - (2) 地域の福祉の充実について
 - (3) ボランティアについて
 - (4) 本市の保健福祉施策について

6 調査結果

配布票数 6,000 回収票数 1,939 ※有効回答数 1,775



目次

I. 有効回答数の確定	3
II. 近隣との交流について.....	4
1. 問1 近所の人と行っている交流	4
2. 問2 普段どの程度、人と会話や世間話をするか.....	5
3. 問3 居住地域での近所の人同士の支え合いを感じることはできるか.....	6
4. 問4 地域における支え合いについてどのように考えるか.....	7
5. 問5 居住地域での「支え合い」についてどう思うか.....	8
6. 問6 困っている方へ手助けをするか.....	10
III. 地域福祉の充実について	11
1. 問7 住民ができるだけ地域のなかで生活できるようにしていくためには、何の力が大切だと思うか.....	11
2. 問8 どうすれば地域が活性化すると思うか.....	12
IV. ボランティアについて	14
1. 問9 ボランティアについてどう思うか.....	14
2. 問10 ボランティアを始めたり続けることにあたって、どのようなことが支障になると思うか.....	15
V. 本市の保健福祉施策について.....	17
1. 保健福祉施策について充実してきたと実感するか.....	17
2. 問12 支援などにおいて必要と思うこと.....	19
3. 問13 福祉サービスに関する情報をどこから入手しているか.....	22
4. 問14 必要な福祉サービスについて、欲しいときに欲しい情報をすぐに入手できていると感じるか.....	23
VI. あなたのことについて	24
1. 問15 年齢.....	24
2. 問16 性別.....	25
3. 問17 居住している区.....	26
4. 問18 住まい.....	27
5. 問19 現在の住まいに住み続けている年数.....	28
6. 問20 家族構成.....	29
7. 問21 回答者の仕事の勤務形態.....	30
8. 問22 会・グループ、活動などへ参加しているか.....	31
9. 問23 回答者の現在の健康状態.....	32

10. 問 24 過去 6 ヶ月以上にわたって、周りの人が通常行っているような活動について、自身の健康上の問題による制限があったか	33
11. 問 25 この 1 ヶ月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがよくあったか	34
12. 問 26 最近 1 か月間に物事に対して興味がわからない、あるいはころから楽しめない感じがよくあったか	35
13. 問 27 見守りが必要になった場合に誰に見守ってもらいたいか	36
14. 問 28 日常生活を続けていくうえで困ったときに、相談できる行政の窓口があるか 37	
15. 問 29 頼りたいときに頼れる人がいるか	38
16. 問 30 長生きすることは良いことだと思うか	41
図表索引	42

1. 有効回答数の確定

以下の各質問において1つでも無回答があった調査票については、無効として扱った。理由は、意識の背景を分析していくにあたって回答者の属性をある程度確定する必要があるためである。

問 15	年齢	問 19	居住年数
問 16	性別	問 20	家族構成
問 17	居住区	問 21	勤務形態
問 18	住居		

その結果、無効となった調査票は 164 で、有効回答数は 1775 となった。本報告書では、この 1775 を有効回答として扱い、集計を行った。

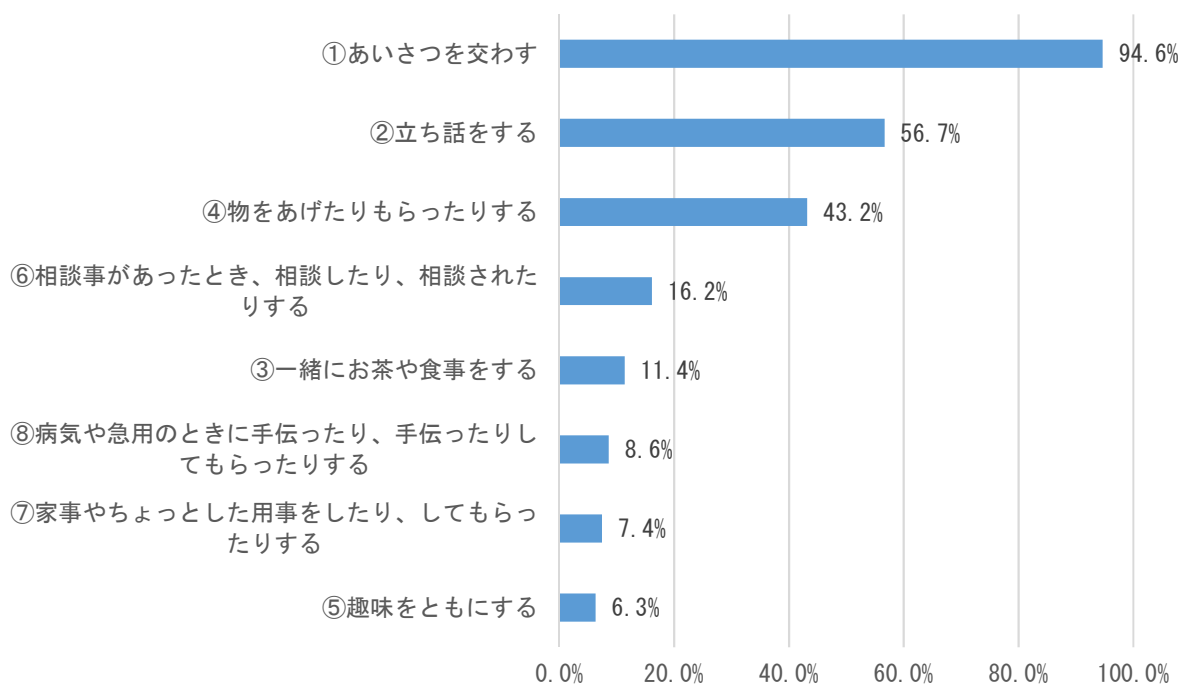
II. 近隣との交流について

1. 問 1 近所の人と行っている交流

表 1 近所の人との交流

	応答数 (N=1775)	
	度数	割合
①あいさつを交わす	1680	94.6%
②立ち話をする	1006	56.7%
③一緒にお茶や食事をする	202	11.4%
④物をあげたりもらったりする	767	43.2%
⑤趣味をともにする	112	6.3%
⑥相談事があったとき、相談したり、相談されたりする	287	16.2%
⑦家事やちょっとした用事をしたり、してもらったりする	132	7.4%
⑧病気や急用のときに手伝ったり、手伝ったりしてもらったりする	153	8.6%
合計	4339	244.5%

図 1 近所の人との交流 (N=1775)

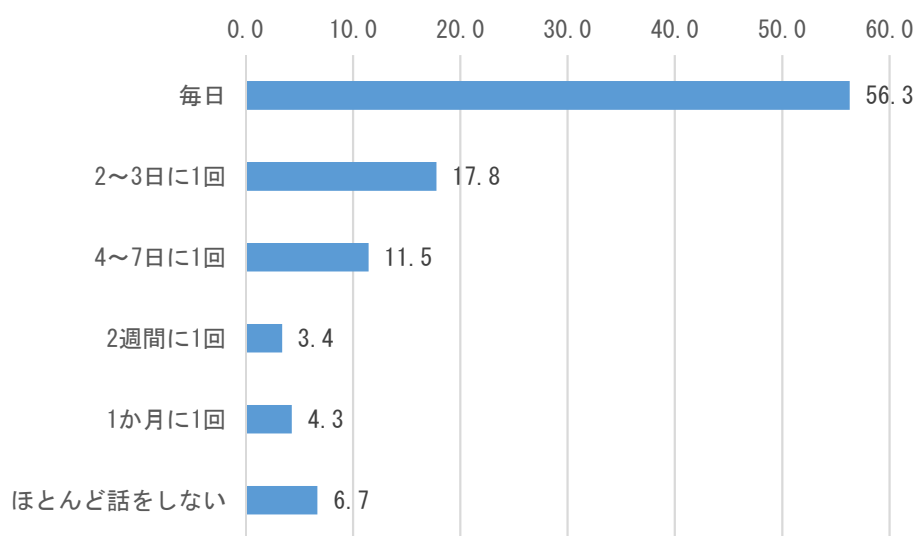


2. 問2 普段どの程度、人と会話や世間話をするか

表2 普段の人との会話・世間話

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	毎日	991	55.8	56.3	56.3
	2～3日に1回	313	17.6	17.8	74.1
	4～7日に1回	202	11.4	11.5	85.6
	2週間に1回	60	3.4	3.4	89.0
	1か月に1回	76	4.3	4.3	93.3
	ほとんど話をしない	118	6.6	6.7	100.0
	合計	1760	99.2	100.0	
欠損値		15	.8		
合計		1775	100.0		

図2 問2 普段の人との会話・世間話の頻度（%、N=1760）

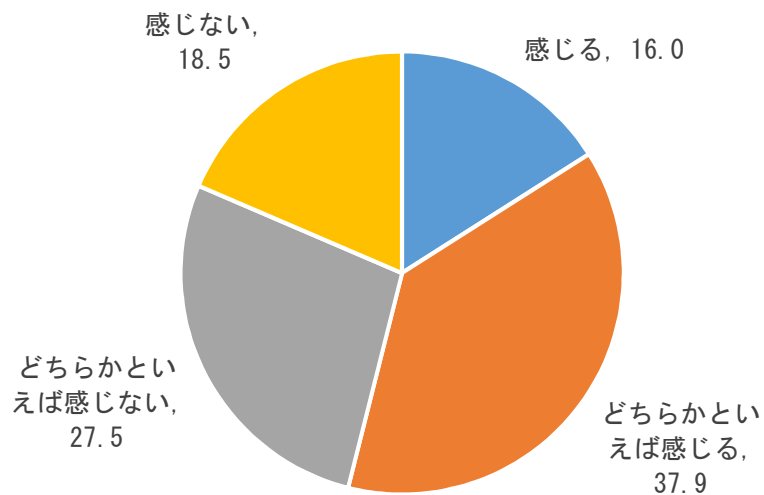


3. 問3 居住地域での近所の人同士の支え合いを感じることはできるか

表3 問3 近所での支え合いの実感

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	感じる	281	15.8	16.0	16.0
	どちらかといえば感じる	667	37.6	37.9	53.9
	どちらかといえば感じない	484	27.3	27.5	81.5
	感じない	326	18.4	18.5	100.0
	合計	1758	99.0	100.0	
欠損値		17	1.0		
合計		1775	100.0		

図3 問3 近所での支え合いの実感 (N=1758、%)

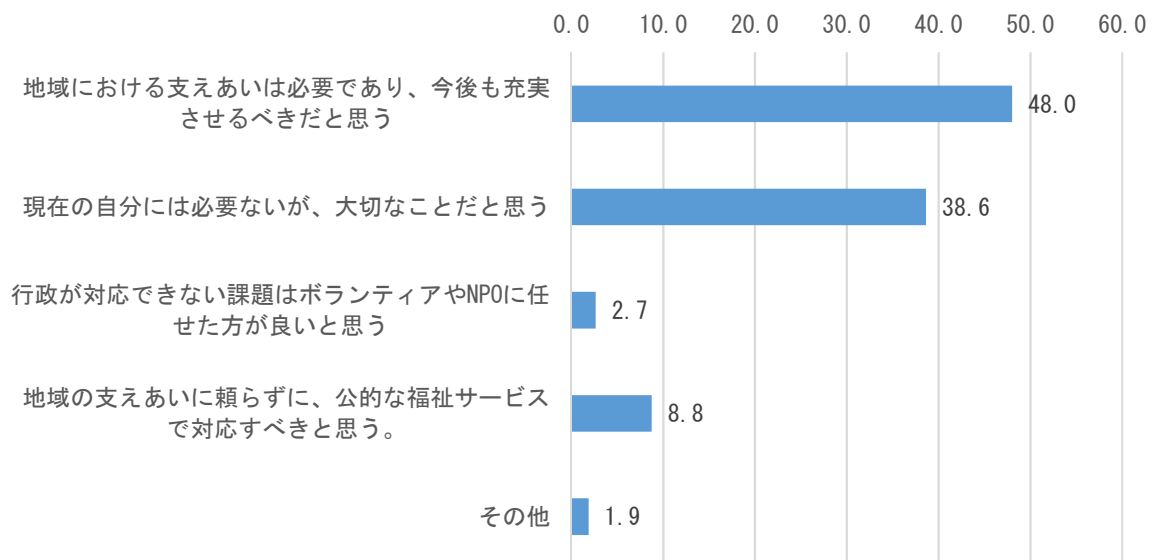


4. 問4 地域における支え合いについてどのように考えるか

表4 地域での支え合いに対する考え

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	地域における支えあいは必要であり、今後も充実させるべきだと思う	810	45.6	48.0	48.0
	現在の自分には必要ないが、大切なことだと思う	652	36.7	38.6	86.7
	行政が対応できない課題はボランティアやNPOに任せの方が良いと思う	45	2.5	2.7	89.3
	地域の支えあいに頼らずに、公的な福祉サービスで対応すべきと思う。	148	8.3	8.8	98.1
	その他	32	1.8	1.9	100.0
	合計	1687	95.0	100.0	
欠損値		88	5.0		
合計		1775	100.0		

図4 地域での支え合いに対する考え (N=1687)



5. 問5 居住地域での「支え合い」についてどう思うか

表5 支え合いをやってみたい(やっている)

	応答数 (N=1775)	
	度数	パーセント
①日常生活における見守りや安否確認	534	30.1%
⑬災害時の安否確認や避難介助	525	29.6%
⑩色々な情報を伝える	462	26.0%
⑥草むしりや植木の手入れ	337	19.0%
④ゴミ出し、買い物など、家の外の家事援助	333	18.8%
⑪物品を貸したりあげたりする	321	18.1%
②悩みごとや心配ごとの相談	303	17.1%
⑫留守になる家屋の留守番・見守り	278	15.7%
⑦一緒に外出する	272	15.3%
⑤電球の交換や住まいの小修繕	268	15.1%
⑧用事があるときに家族の預かり・見守りをする	241	13.6%
③炊事、洗濯、掃除など、家の中の家事援助	221	12.5%
⑨看病や介護をする	153	8.6%
⑭その他	20	1.1%
合計	4268	240.5%

図5 支え合いをやってみたい(やっている) (%、N=1775)

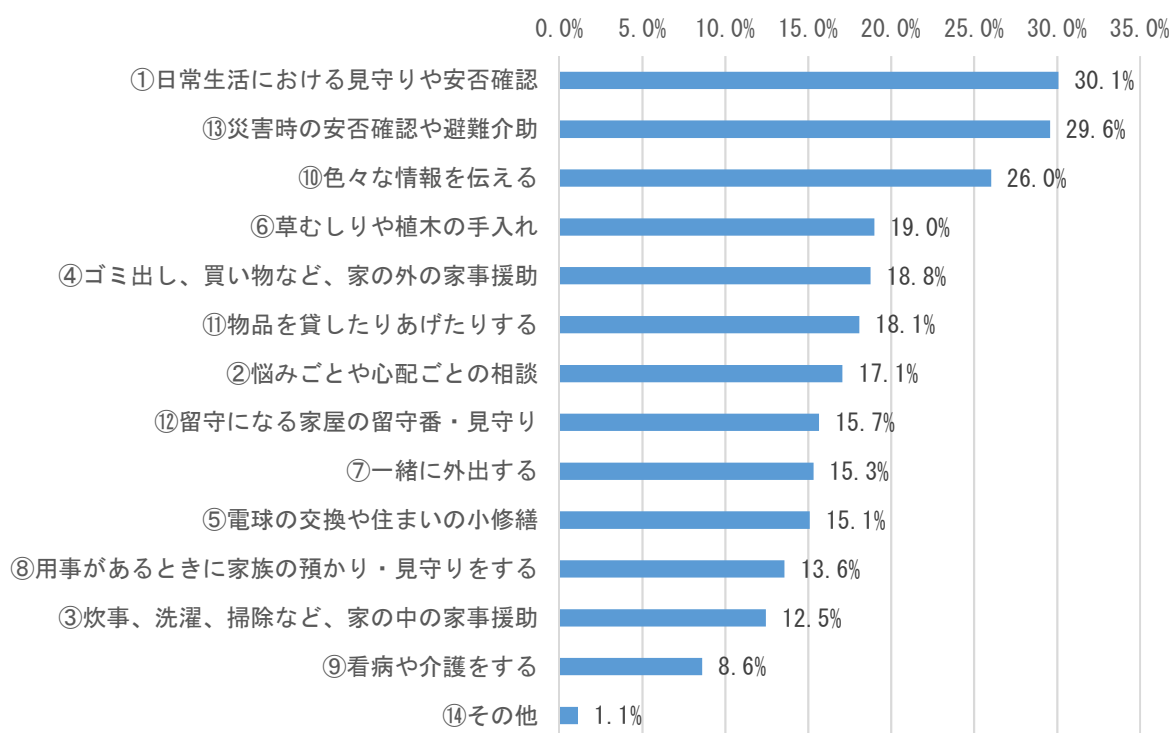
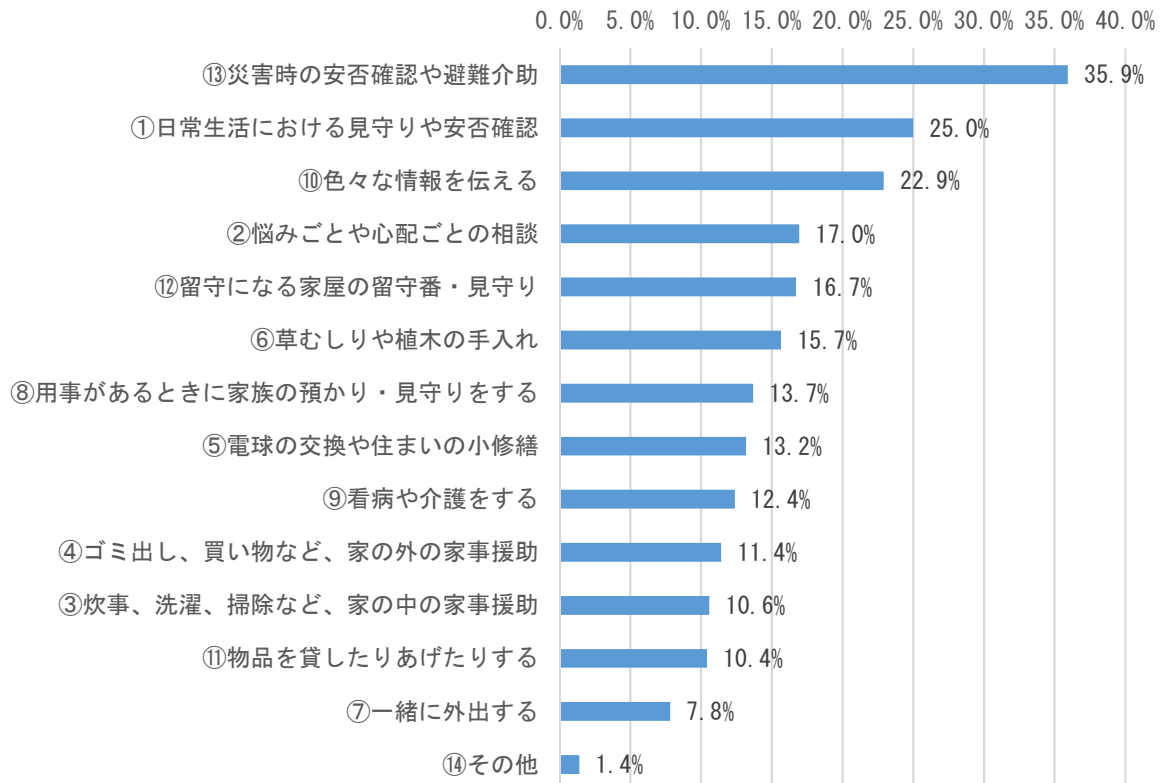


表 6 支え合いをしてほしい（してもらっている）（%、N=1775）

問5b 支え合いをしてほしい（してもらっている） a	応答数 (N=1775)	
	度数	パーセント
⑬災害時の安否確認や避難介助	638	35.9%
①日常生活における見守りや安否確認	444	25.0%
⑩色々な情報を伝える	407	22.9%
②悩みごとや心配ごとの相談	301	17.0%
⑫留守になる家屋の留守番・見守り	297	16.7%
⑥草むしりや植木の手入れ	278	15.7%
⑧用事があるときに家族の預かり・見守りをする	243	13.7%
⑤電球の交換や住まいの小修繕	234	13.2%
⑨看病や介護をする	220	12.4%
④ゴミ出し、買い物など、家の外の家事援助	203	11.4%
③炊事、洗濯、掃除など、家の中の家事援助	188	10.6%
⑪物品を貸したりあげたりする	185	10.4%
⑦一緒に外出する	139	7.8%
⑭その他	25	1.4%
合計	3802	214.2%

図 6 支え合いをしてほしい（してもらっている）（%、N=1775）

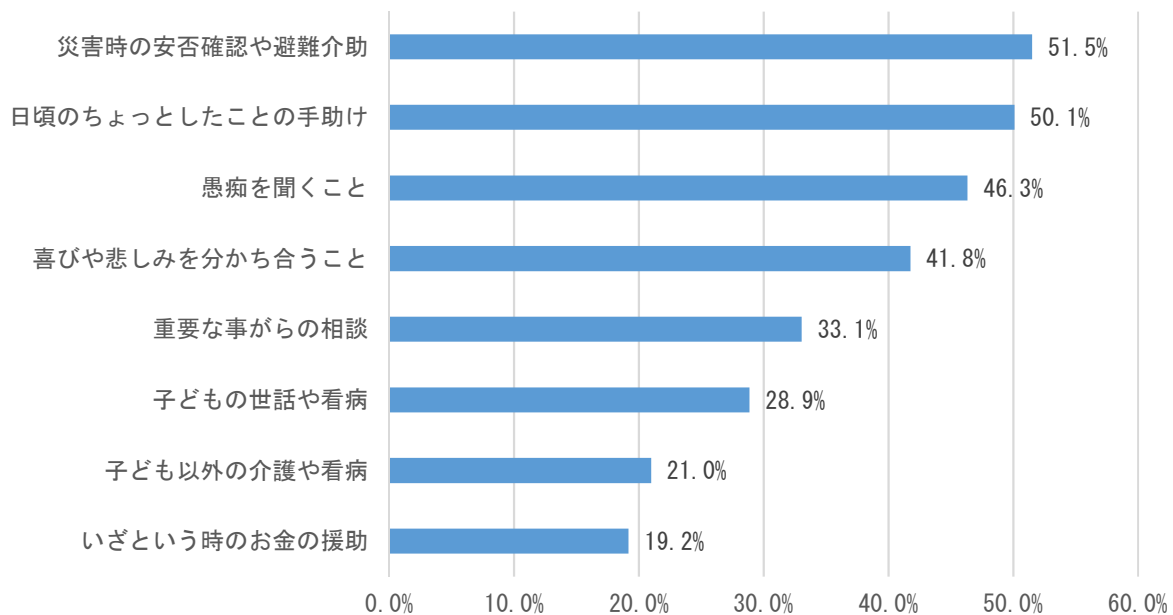


6. 問6 困っている方へ手助けをするか

表 7 困っている方へ手助けをするか (N=1775)

問6 困っている方への手助け	家族・親族		友人・知人		近所の人		職場の人		合計(N=7100)	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
子どもの世話や看病	1239	69.8%	502	28.3%	199	11.2%	110	6.2%	2050	28.9%
子ども以外の介護や看病	1091	61.5%	258	14.5%	101	5.7%	40	2.3%	1490	21.0%
重要な事からの相談	1274	71.8%	683	38.5%	130	7.3%	260	14.6%	2347	33.1%
愚痴を聞くこと	1175	66.2%	1090	61.4%	434	24.5%	591	33.3%	3290	46.3%
喜びや悲しみを分かち合うこと	1313	74.0%	934	52.6%	322	18.1%	396	22.3%	2965	41.8%
いざという時のお金の援助	1173	66.1%	146	8.2%	16	0.9%	26	1.5%	1361	19.2%
日頃のちょっとしたことの手助け	1283	72.3%	970	54.6%	790	44.5%	514	29.0%	3557	50.1%
災害時の安否確認や避難介助	1336	75.3%	942	53.1%	881	49.6%	499	28.1%	3658	51.5%
平均	1235.5	69.6%	690.625	38.9%	359.125	20.2%	304.5	17.2%	2589.75	36.5%

図 7 問6 困っている方に手助けをすると思うこと (N=7100)



III. 地域福祉の充実について

1. 問7 住民ができるだけ地域のなかで生活できるようにしていくためには、何の力が大切だと思うか

表 8 大切だと思う力

	順位※	加重平均値 (f(x))	1位	2位	3位	有効回答数 (d)
			度数(a)	(b)	(c)	
個人の心がけや家族による、支えあい・助け合い	1	1.509	1077	435	224	1736
社会保険制度や行政機関によるサービスや支援	2	1.986	525	705	500	1730
地域で暮らす人やボランティア・地域活動を行う人たち、様々な施設・事業所などによる、お互い様の気持ちによる支えあい・助け合い	3	2.491	144	592	992	1728

※加重平均値が低いほど順位が高くなる

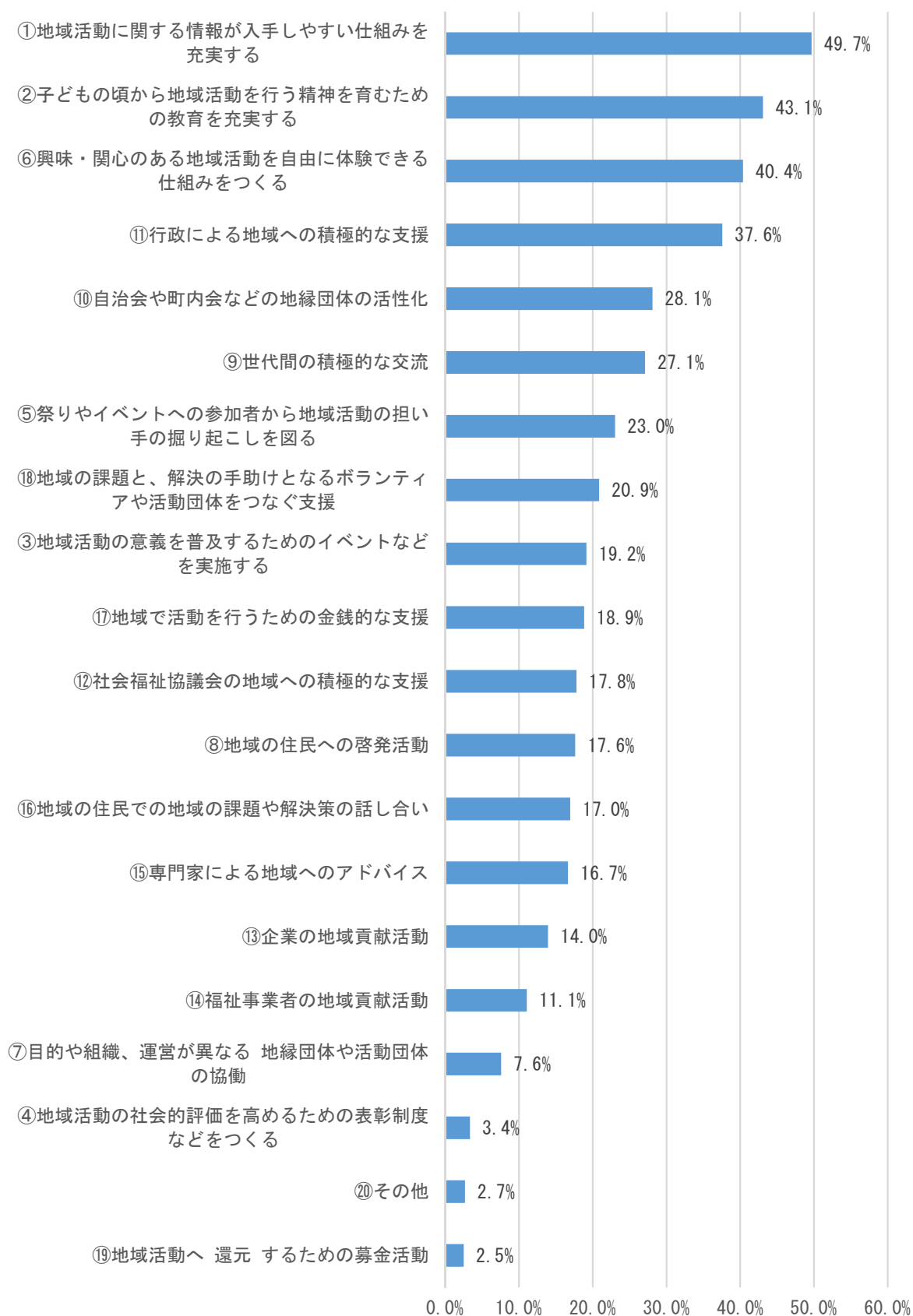
$$f(x) = ((a \times 1) + (b \times 2) + (c \times 3)) \div d$$

2. 問8 どうすれば地域が活性化するか

表9 どうすれば地域が活性化するか

	応答数	
	度数	% (N=1775)
①地域活動に関する情報が入手しやすい仕組みを充実する	882	49.7%
②子どもの頃から地域活動を行う精神を育むための教育を充実する	765	43.1%
③地域活動の意義を普及するためのイベントなどを実施する	340	19.2%
④地域活動の社会的評価を高めるための表彰制度などをつくる	60	3.4%
⑤祭りやイベントへの参加者から地域活動の担い手の掘り起こしを図る	409	23.0%
⑥興味・関心のある地域活動を自由に体験できる仕組みをつくる	717	40.4%
⑦目的や組織、運営が異なる 地縁団体や活動団体の協働	135	7.6%
⑧地域の住民への啓発活動	313	17.6%
⑨世代間の積極的な交流	481	27.1%
⑩自治会や町内会などの地縁団体の活性化	499	28.1%
⑪行政による地域への積極的な支援	667	37.6%
⑫社会福祉協議会の地域への積極的な支援	316	17.8%
⑬企業の地域貢献活動	248	14.0%
⑭福祉事業者の地域貢献活動	197	11.1%
⑮専門家による地域へのアドバイス	296	16.7%
⑯地域の住民での地域の課題や解決策の話し合い	301	17.0%
⑰地域で活動を行うための金銭的な支援	335	18.9%
⑱地域の課題と、解決の手助けとなるボランティアや活動団体をつなぐ支援	371	20.9%
⑲地域活動へ 還元 するための募金活動	45	2.5%
⑳その他	48	2.7%
合計	7425	20.9%

図 8 どうすれば地域活動が活性化するか (N=1775)



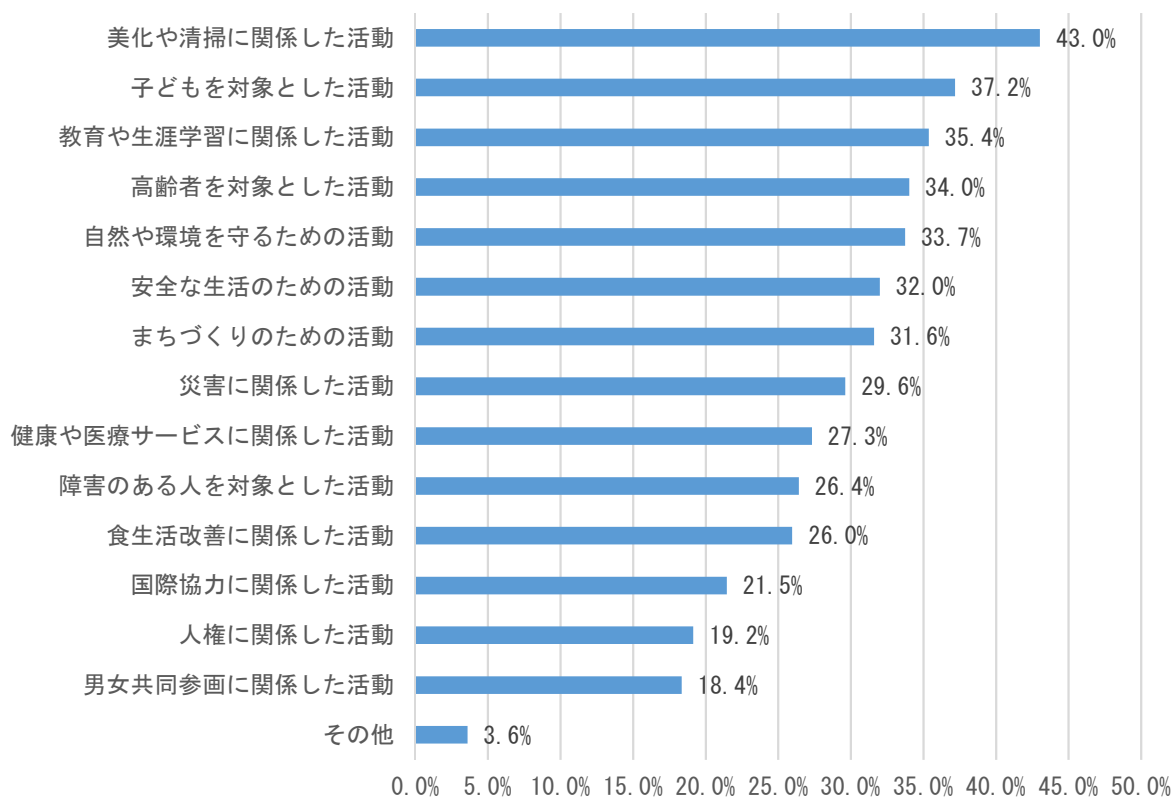
IV. ボランティアについて

1. 問9 ボランティアについてどう思うか

図9 ボランティア活動についての関心

	やっている		やっていた		やってみたい	
	度数	% (N=1775)	度数	% (N=1775)	度数	% (N=1775)
健康や医療サービスに関係した活動	70	3.9%	60	3.4%	355	20.0%
食生活改善に関係した活動	49	2.8%	59	3.3%	353	19.9%
高齢者を対象とした活動	151	8.5%	114	6.4%	339	19.1%
障害のある人を対象とした活動	81	4.6%	84	4.7%	304	17.1%
子どもを対象とした活動	115	6.5%	173	9.7%	372	21.0%
教育や生涯学習に関係した活動	122	6.9%	108	6.1%	398	22.4%
まちづくりのための活動	123	6.9%	106	6.0%	332	18.7%
安全な生活のための活動	87	4.9%	81	4.6%	400	22.5%
美化や清掃に関係した活動	257	14.5%	166	9.4%	341	19.2%
自然や環境を守るための活動	91	5.1%	68	3.8%	440	24.8%
災害に関係した活動	55	3.1%	34	1.9%	437	24.6%
国際協力に関係した活動	22	1.2%	29	1.6%	330	18.6%
男女共同参画に関係した活動	22	1.2%	42	2.4%	262	14.8%
人権に関係した活動	34	1.9%	47	2.6%	259	14.6%
その他	10	0.6%	6	0.3%	48	2.7%
平均	85.9	4.8%	78.5	4.4%	331.3	18.7%

図10 ボランティア活動についての関心 (N=1775)



2. 問 10 ボランティアを始めたり続けることにあたって、どのようなことが支障になると思うか

表 10 ボランティア活動において支障となると思うこと

	始めるときの支障となると思う (a)		続けることとの支障となると思う (b)		合計 (y1=a+b)		差	倍率
	度数	% (N=1775)	度数	% (N=1775)	度数	% (N=3550)		
興味・関心がもてない	718	40.5%	299	16.8%	1017	28.6%	-419	0.42
時間的な余裕がない	848	47.8%	799	45.0%	1647	46.4%	799	0.94
経済的な余裕がない	697	39.3%	660	37.2%	1357	38.2%	660	0.95
健康や体力面で余裕がない	765	43.1%	716	40.3%	1481	41.7%	716	0.94
一緒に活動する仲間がいない	784	44.2%	323	18.2%	1107	31.2%	323	0.41
情報を入手したり交換したりする機会がない	780	43.9%	226	12.7%	1006	28.3%	226	0.29
人付き合いが苦手、またはわざわざしい	813	45.8%	366	20.6%	1179	33.2%	366	0.45
家族環境（結婚、出産、介護など）	571	32.2%	497	28.0%	1068	30.1%	497	0.87
活動のために資格や研修が必要となる	673	37.9%	242	13.6%	915	25.8%	242	0.36
ボランティア活動中のトラブル	283	15.9%	721	40.6%	1004	28.3%	721	2.55
その他	13	0.7%	14	0.8%	27	0.8%	14	1.08

図 11 ボランティアをする上での支障となること (N=1775、合計降順)

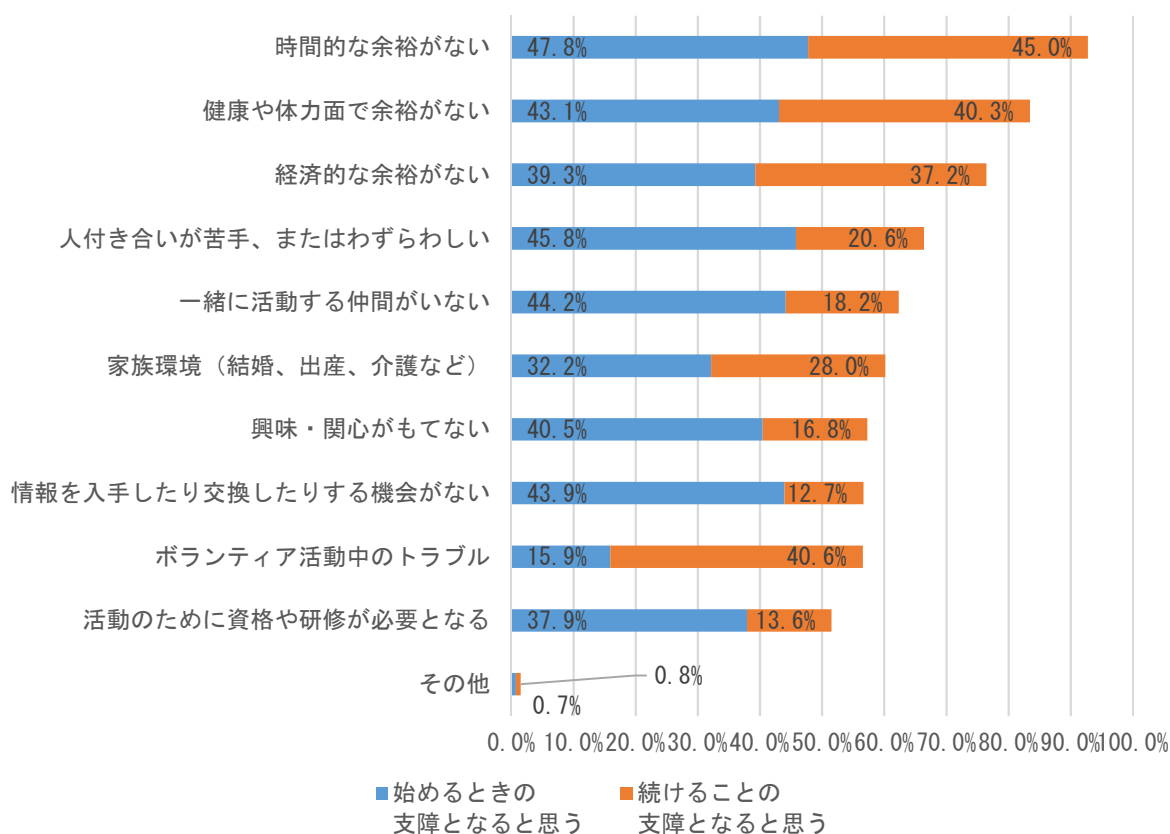
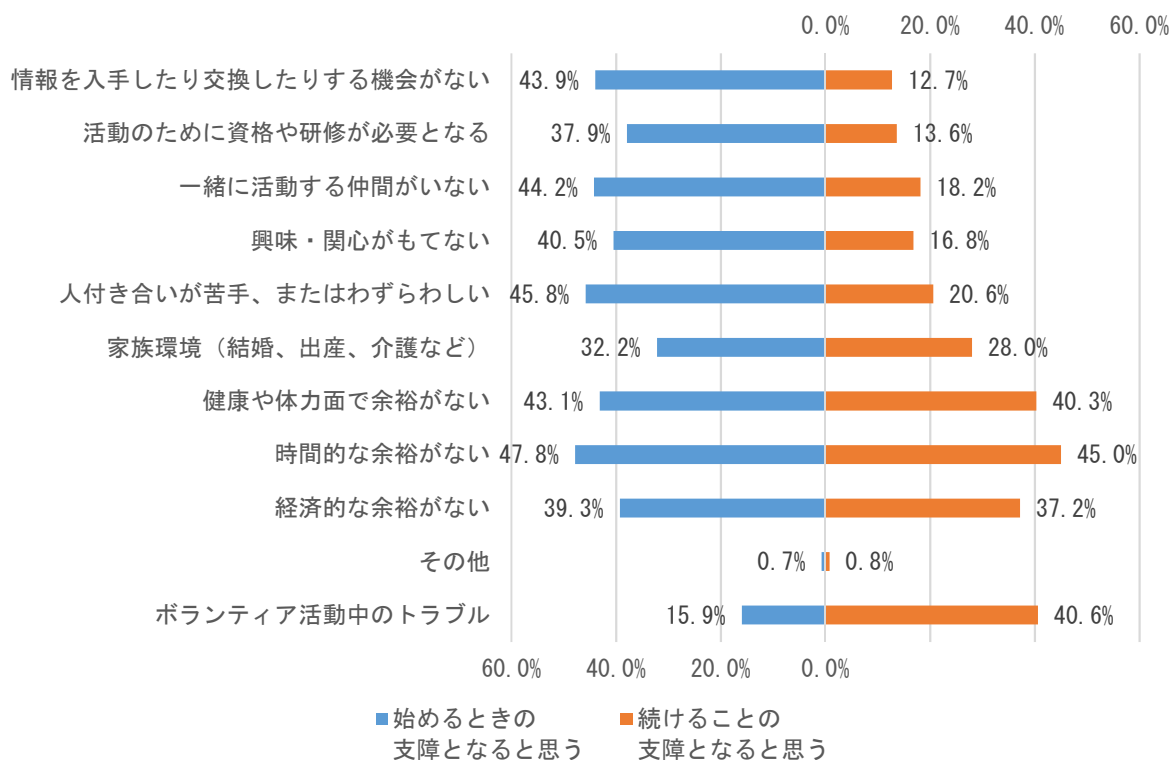


図 12 ボランティアをする上での支障となること (N=1775、倍率降順)



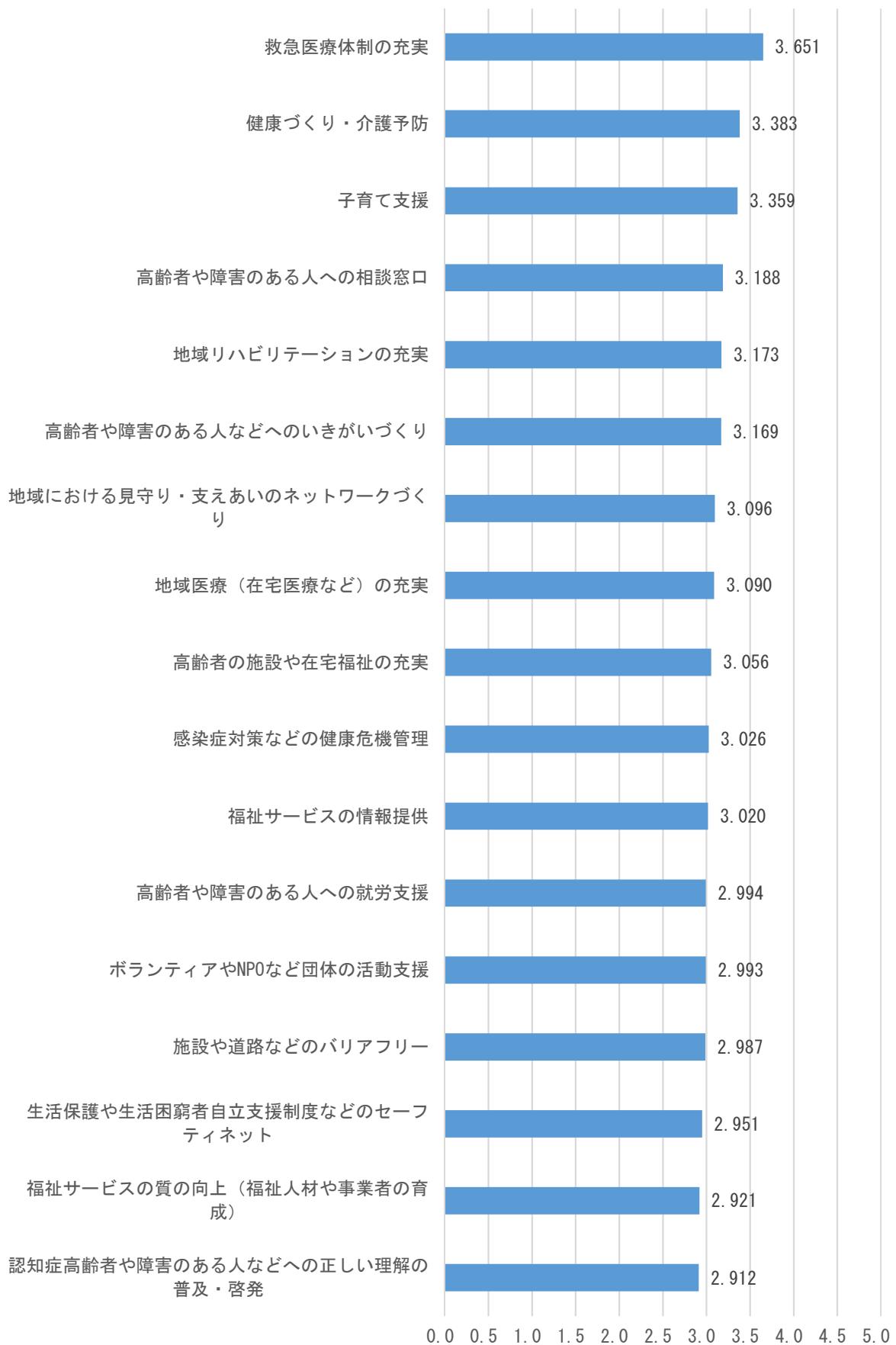
V. 本市の保健福祉施策について

1. 保健福祉施策について充実してきたと実感するか

表 11 保健福祉施策について充実してきた実感

問11 保健福祉施策について充実してきた実感	そう思わない		どちらかといえば そう思わない		どちらともいえない		どちらかといえば そう思う		そう思う		わからない		合計	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
健康づくり・介護予防	113	7.0%	92	5.7%	359	22.2%	405	25.0%	176	10.9%	475	29.3%	1620	100.0%
高齢者や障害のある人などへのいきがいきづくり	136	8.4%	124	7.7%	370	23.0%	320	19.9%	129	8.0%	533	33.1%	1612	100.0%
認知症高齢者や障害のある人などへの正しい理解の普及・啓発	167	10.4%	163	10.2%	426	26.6%	202	12.6%	101	6.3%	544	33.9%	1603	100.0%
ボランティアやNP0など団体の活動支援	116	7.3%	113	7.1%	399	25.2%	181	11.4%	79	5.0%	694	43.9%	1582	100.0%
地域における風守り・支えあいのネットワークづくり	148	9.2%	141	8.8%	366	22.9%	305	19.1%	118	7.4%	523	32.7%	1601	100.0%
高齢者や障害のある人への相談窓口	130	8.1%	115	7.2%	373	23.2%	284	17.7%	144	9.0%	560	34.9%	1606	100.0%
高齢者や障害のある人への就労支援	148	9.3%	139	8.7%	365	22.9%	221	13.9%	104	6.5%	614	38.6%	1591	100.0%
高齢者の施設や在宅福祉の充実	156	9.7%	156	9.7%	350	21.8%	272	16.9%	128	8.0%	546	34.0%	1608	100.0%
福祉サービスの情報提供	167	10.4%	147	9.2%	378	23.6%	266	16.6%	118	7.4%	524	32.8%	1600	100.0%
福祉サービスの質の向上（福祉人材や事業者の育成）	149	9.4%	145	9.1%	370	23.3%	217	13.7%	75	4.7%	631	39.8%	1587	100.0%
生活保護や生活困窮者自立支援制度などのセーフティネット	131	8.3%	131	8.3%	357	22.5%	180	11.3%	85	5.4%	703	44.3%	1587	100.0%
地域医療（在宅医療など）の充実	134	8.4%	127	8.0%	355	22.2%	260	16.3%	112	7.0%	608	38.1%	1596	100.0%
救急医療体制の充実	86	5.3%	83	5.2%	301	18.7%	486	30.2%	290	18.0%	363	22.6%	1609	100.0%
地域リハビリテーションの充実	115	7.2%	98	6.1%	394	24.7%	281	17.6%	110	6.9%	597	37.4%	1595	100.0%
感染症対策などの健康危機管理	126	8.0%	123	7.8%	361	22.8%	213	13.5%	93	5.9%	664	42.0%	1580	100.0%
子育て支援	121	7.6%	101	6.4%	305	19.2%	410	25.8%	164	10.3%	486	30.6%	1587	100.0%
施設や道庁などのバリアフリー	240	15.0%	162	10.1%	374	23.3%	358	22.3%	134	8.4%	336	20.9%	1604	100.0%
平均	140.2	8.8%	127.1	8.0%	364.9	22.8%	285.9	17.9%	127.1	7.9%	553.0	34.6%	1598.1	100.0%

図 13 問 11 保健福祉施策について充実してきた実感（加重平均値順）



2. 問 12 支援などにおいて必要と思うこと

表 12 必要だと思うこと

問12 必要なこと	自分や身近な人にとって必要と思う		社会全体にとって必要と思う		合計		比較	
	度数	パーセント	度数	パーセント	度数	パーセント	差	倍率
買い物の支援	561	31.6%	900	50.7%	1461	41.2%	339	1.60
掃除・洗濯など日頃のちょっとした活動の支援	505	28.5%	838	47.2%	1343	37.8%	333	1.66
訪問や声かけなどの見守り活動の推進	579	32.6%	966	54.4%	1545	43.5%	387	1.67
地域住民などが集う拠点づくり	509	28.7%	909	51.2%	1418	39.9%	400	1.79
老人クラブ活動の支援	469	26.4%	918	51.7%	1387	39.1%	449	1.96
地域で支える子育て支援	400	22.5%	1126	63.4%	1526	43.0%	726	2.82
バリアフリーの普及・啓発	386	21.7%	1189	67.0%	1575	44.4%	803	3.08
地域福祉活動への参加の支援	366	20.6%	1178	66.4%	1544	43.5%	812	3.22
避難行動に支援を要する方への対策の推進	340	19.2%	1165	65.6%	1505	42.4%	825	3.43
災害時に一般的な避難所での生活が困難な方のための福祉避難所の開設・運営支援	326	18.4%	1263	71.2%	1589	44.8%	937	3.87
介護保険と障害福祉サービスの両方を提供する事業所の普及	281	15.8%	1134	63.9%	1415	39.9%	853	4.04
ボランティア活動への支援	249	14.0%	1236	69.6%	1485	41.8%	987	4.96
障害を理由とする差別の解消	226	12.7%	1278	72.0%	1504	42.4%	1052	5.65
ひきこもりの方やご家族 への支援	223	12.6%	1265	71.3%	1488	41.9%	1042	5.67
就労に困難を抱える方 への支援	218	12.3%	1282	72.2%	1500	42.3%	1064	5.88
生活困窮者への自立支援	205	11.5%	1288	72.6%	1493	42.1%	1083	6.28
虐待などへの対応	210	11.8%	1390	78.3%	1600	45.1%	1180	6.62
NPO・ボランティアが活動しやすい活動づくり	193	10.9%	1300	73.2%	1493	42.1%	1107	6.74
住宅確保に配慮が必要な方への支援	175	9.9%	1214	68.4%	1389	39.1%	1039	6.94
ノーマライゼーションの普及・啓発	146	8.2%	1164	65.6%	1310	36.9%	1018	7.97
福祉を担う人材への人権研修の実施	148	8.3%	1235	69.6%	1383	39.0%	1087	8.34
社会福祉協議会への支援	122	6.9%	1092	61.5%	1214	34.2%	970	8.95
人権意識の普及・啓発	132	7.4%	1212	68.3%	1344	37.9%	1080	9.18
地域福祉の推進を目的とする共同募金活動	110	6.2%	1085	61.1%	1195	33.7%	975	9.86
自殺対策への取り組み	129	7.3%	1278	72.0%	1407	39.6%	1149	9.91
罪を犯した方の再犯防止に向けた取り組み	89	5.0%	1288	72.6%	1377	38.8%	1199	14.47
平均	281	15.8%	1161	65.4%	1442	40.6%	881	5.64

図 14 必要だと思うこと (N=1775、合計降順)

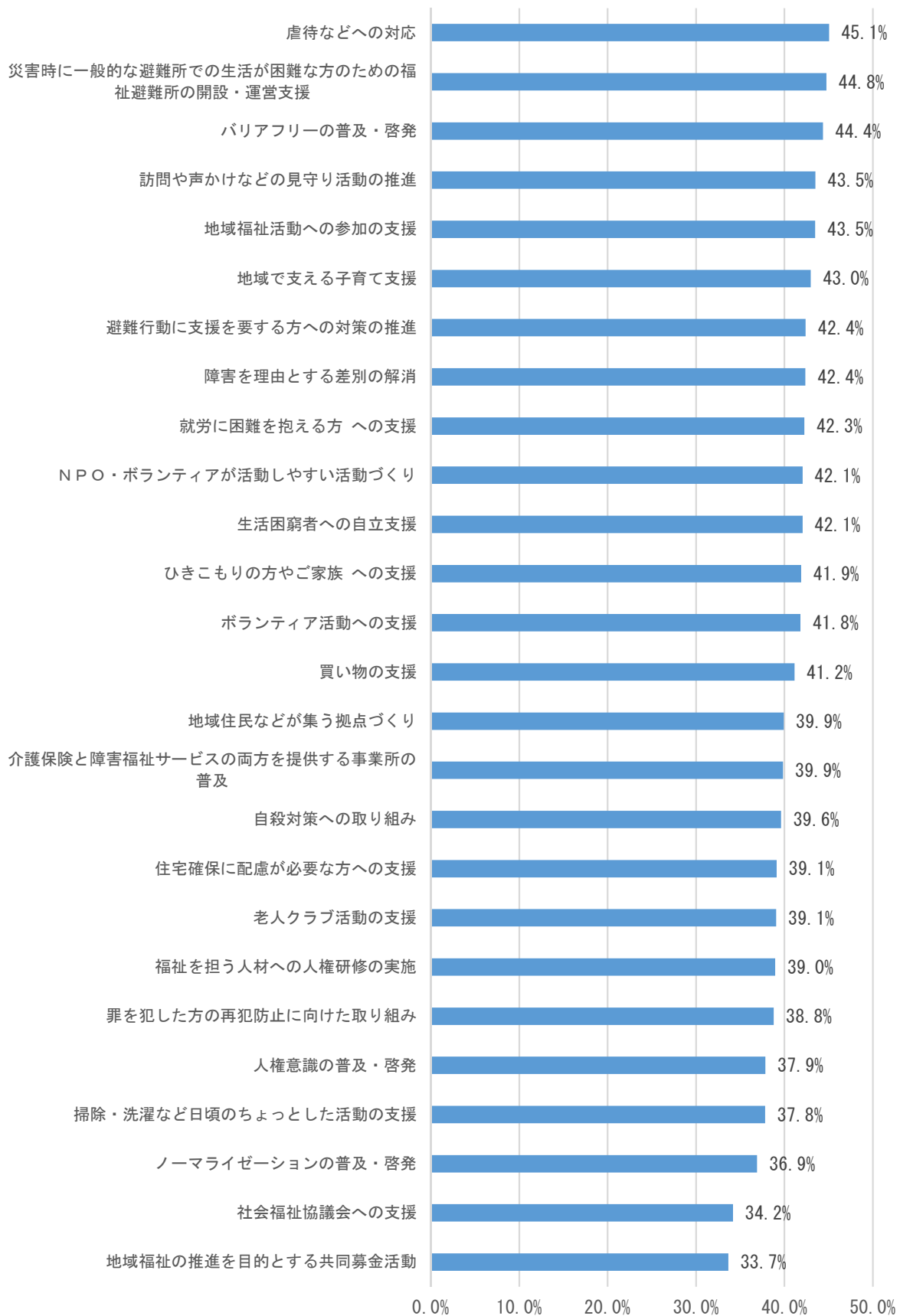
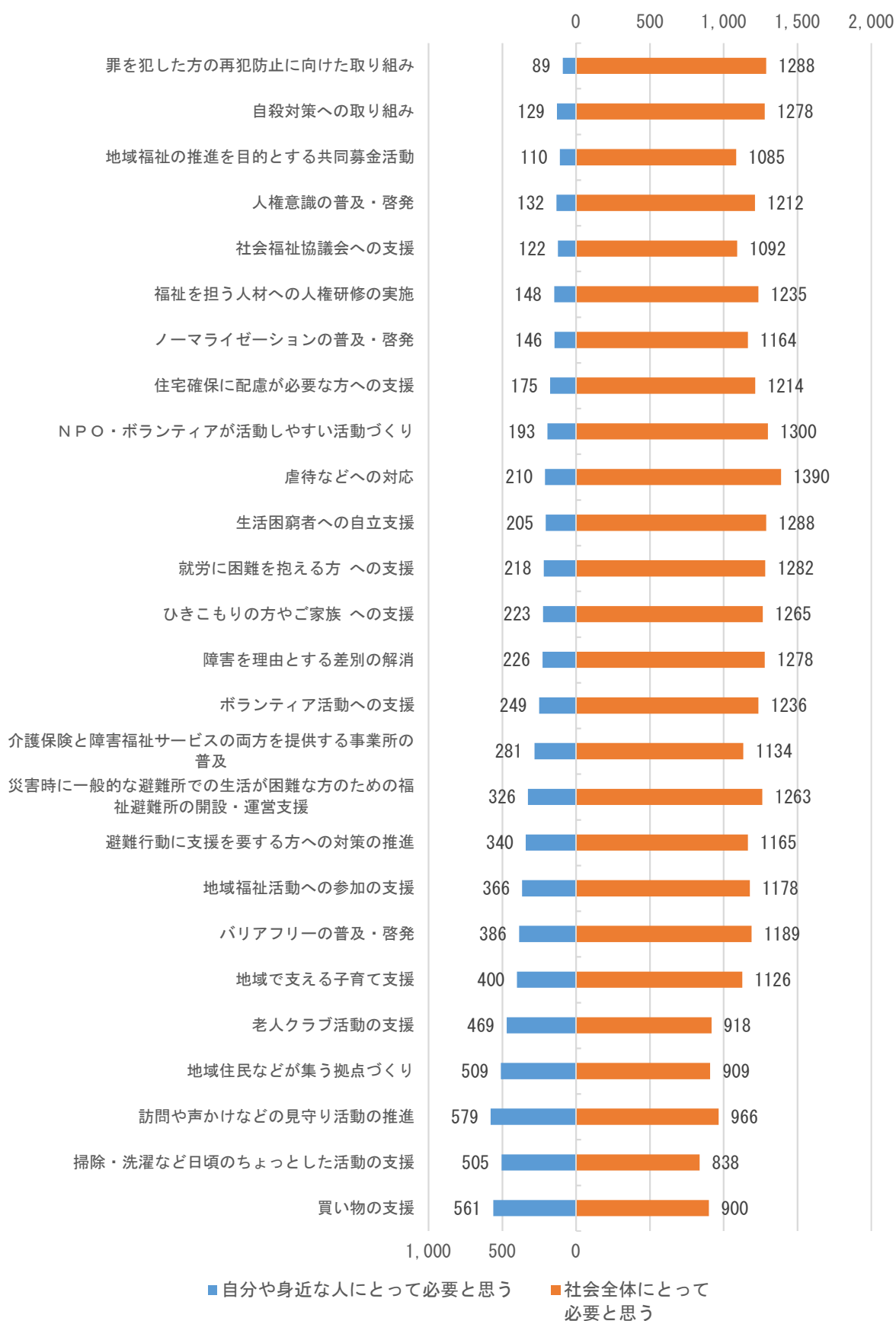


図 15 必要だと思うこと（身近・社会全体別、倍率降順）

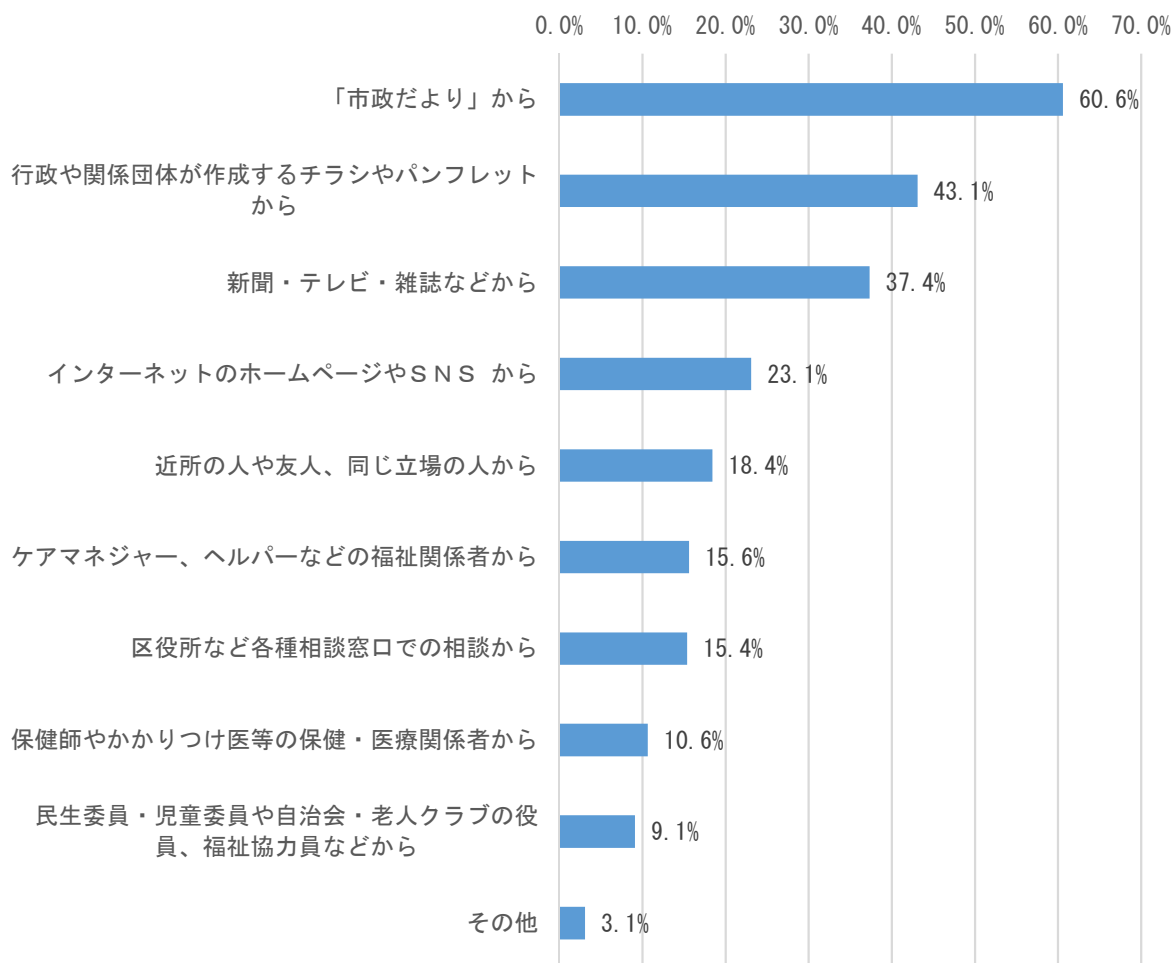


3. 問 13 福祉サービスに関する情報をどこから入手しているか

表 13 福祉サービスの情報源

問13 福祉サービスの情報源	応答数	
	度数	% (N=1775)
「市政だより」から	1076	60.6%
行政や関係団体が作成するチラシやパンフレットから	765	43.1%
新聞・テレビ・雑誌などから	663	37.4%
インターネットのホームページやSNS から	410	23.1%
近所の人や友人、同じ立場の人から	327	18.4%
ケアマネジャー、ヘルパーなどの福祉関係者から	277	15.6%
区役所など各種相談窓口での相談から	273	15.4%
保健師やかかりつけ医等の保健・医療関係者から	189	10.6%
民生委員・児童委員や自治会・老人クラブの役員、福祉協力員などから	162	9.1%
その他	55	3.1%

図 16 福祉サービスの情報源 (N=1775)

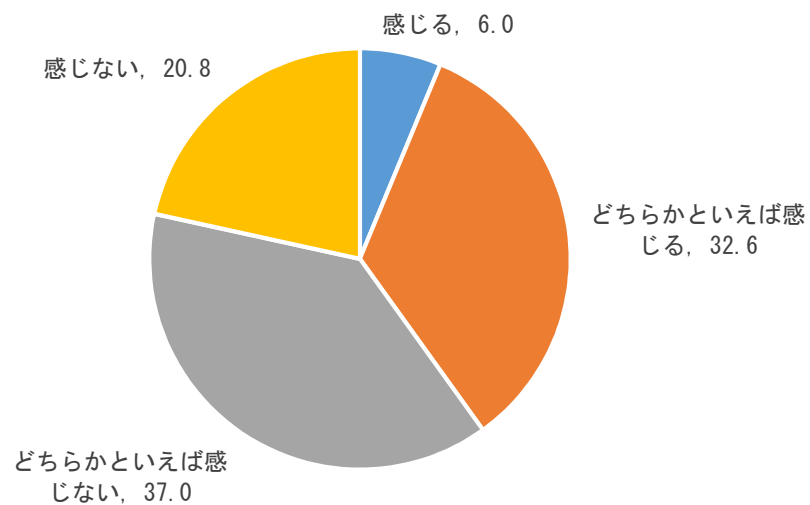


4. 問 14 必要な福祉サービスについて、欲しいときに欲しい情報をすぐに入手できていると感じるか

表 14 福祉サービスについて欲しいときに欲しい情報がすぐに入手できている

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	感じる	107	6.0	6.3	6.3
	どちらかといえば感じる	579	32.6	33.8	40.1
	どちらかといえば感じない	657	37.0	38.4	78.4
	感じない	369	20.8	21.6	100.0
	合計	1712	96.5	100.0	
欠損値	0	63	3.5		
合計		1775	100.0		

図 17 福祉サービスについて欲しいときに欲しい情報がすぐに入手できている (%、N=1712)



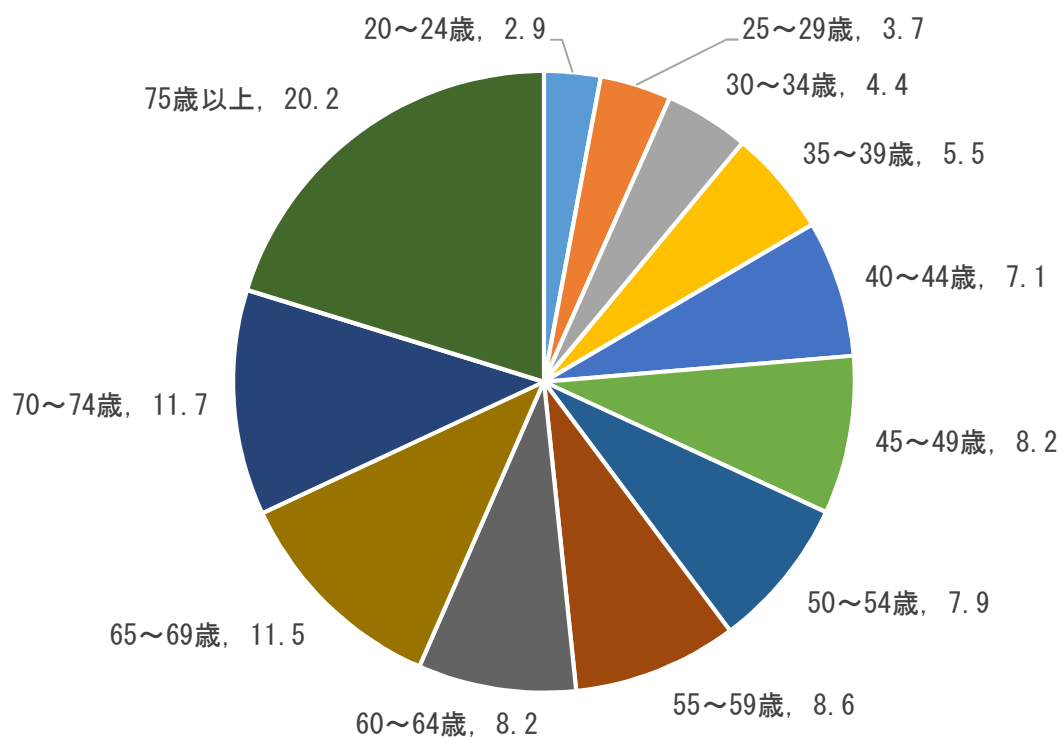
VI. あなたのことについて

1. 問 15 年齢

表 15 年齢

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	20～24歳	52	2.9	2.9	2.9
	25～29歳	66	3.7	3.7	6.6
	30～34歳	78	4.4	4.4	11.0
	35～39歳	98	5.5	5.5	16.6
	40～44歳	126	7.1	7.1	23.7
	45～49歳	146	8.2	8.2	31.9
	50～54歳	140	7.9	7.9	39.8
	55～59歳	152	8.6	8.6	48.3
	60～64歳	146	8.2	8.2	56.6
	65～69歳	204	11.5	11.5	68.1
	70～74歳	208	11.7	11.7	79.8
	75歳以上	359	20.2	20.2	100.0
	合計	1775	100.0	100.0	

図 18 年齢 (N=1775)

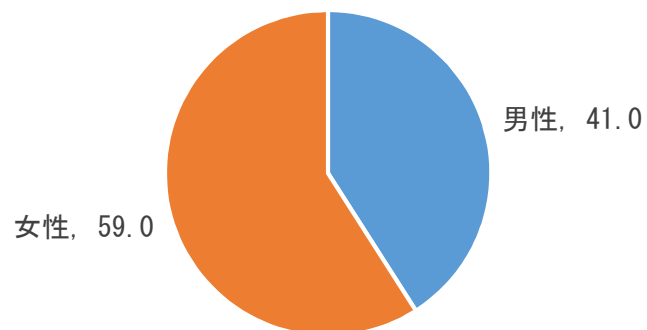


2. 問 16 性別

表 16 性別

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	男性	727	41.0	41.0	41.0
	女性	1048	59.0	59.0	100.0
	合計	1775	100.0	100.0	

図 19 性別（%、N=1775）

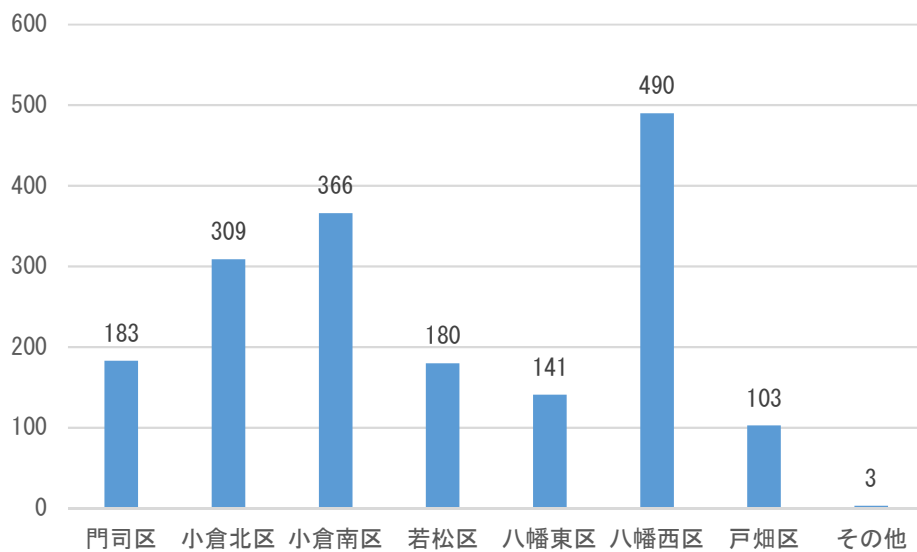


3. 問 17 居住している区

表 17 居住している区

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	門司区	183	10.3	10.3	10.3
	小倉北区	309	17.4	17.4	27.7
	小倉南区	366	20.6	20.6	48.3
	若松区	180	10.1	10.1	58.5
	八幡東区	141	7.9	7.9	66.4
	八幡西区	490	27.6	27.6	94.0
	戸畑区	103	5.8	5.8	99.8
	その他	3	.2	.2	100.0
	合計	1775	100.0	100.0	

図 20 住んでいる区（度数）

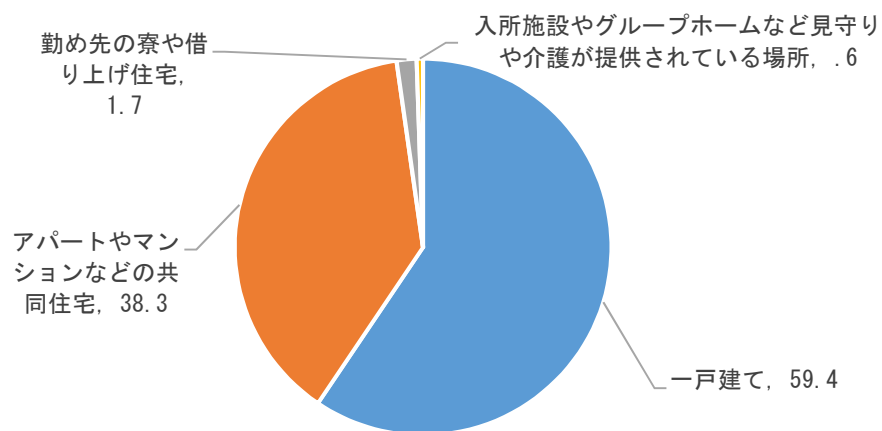


4. 問 18 住まい

表 18 住まい

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	一戸建て	1055	59.4	59.4	59.4
	アパートやマン ションなどの共 同住宅	680	38.3	38.3	97.7
	勤め先の寮や借 り上げ住宅	30	1.7	1.7	99.4
	入所施設やグル ープホームな ど見守りや介 護が提供され ている場所	10	.6	.6	100.0
	合計	1775	100.0	100.0	

図 21 住まい（%、N=1775）

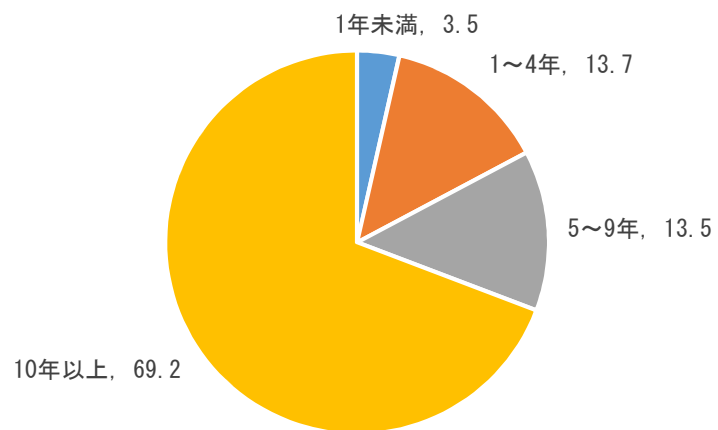


5. 問 19 現在の住まいに引き続き住んでいる年数

表 19 居住年数

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	1年未満	63	3.5	3.5	3.5
	1～4年	243	13.7	13.7	17.2
	5～9年	240	13.5	13.5	30.8
	10年以上	1229	69.2	69.2	100.0
	合計	1775	100.0	100.0	

図 22 居住年数 (N=1775)



6. 問 20 家族構成

家族構成を集計するに当たっては、回答に混乱が見られたために以下のように分類を定義しなおした。

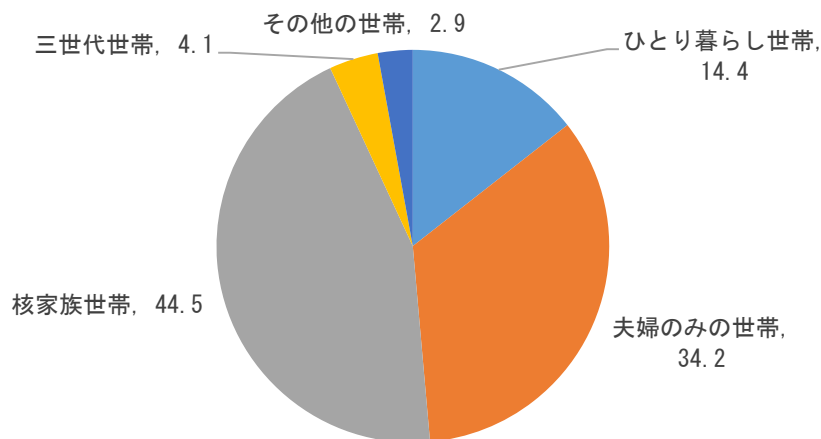
【家族構成の分類の再定義】

1. ひとり暮らし世帯
2. 夫婦のみの世帯
3. 核家族世帯（子との2世代世帯、親との2世代世帯、ひとり親と未婚の子の世帯）
4. 三世代世帯
5. その他（兄弟・姉妹世帯、その他の世帯）

表 20 家族構成

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	ひとり暮らし世帯	256	14.4	14.4	14.4
	夫婦のみの世帯	607	34.2	34.2	48.6
	核家族世帯	789	44.5	44.5	93.1
	三世代世帯	72	4.1	4.1	97.1
	その他の世帯	51	2.9	2.9	100.0
	合計	1775	100.0	100.0	

図 23 家族構成

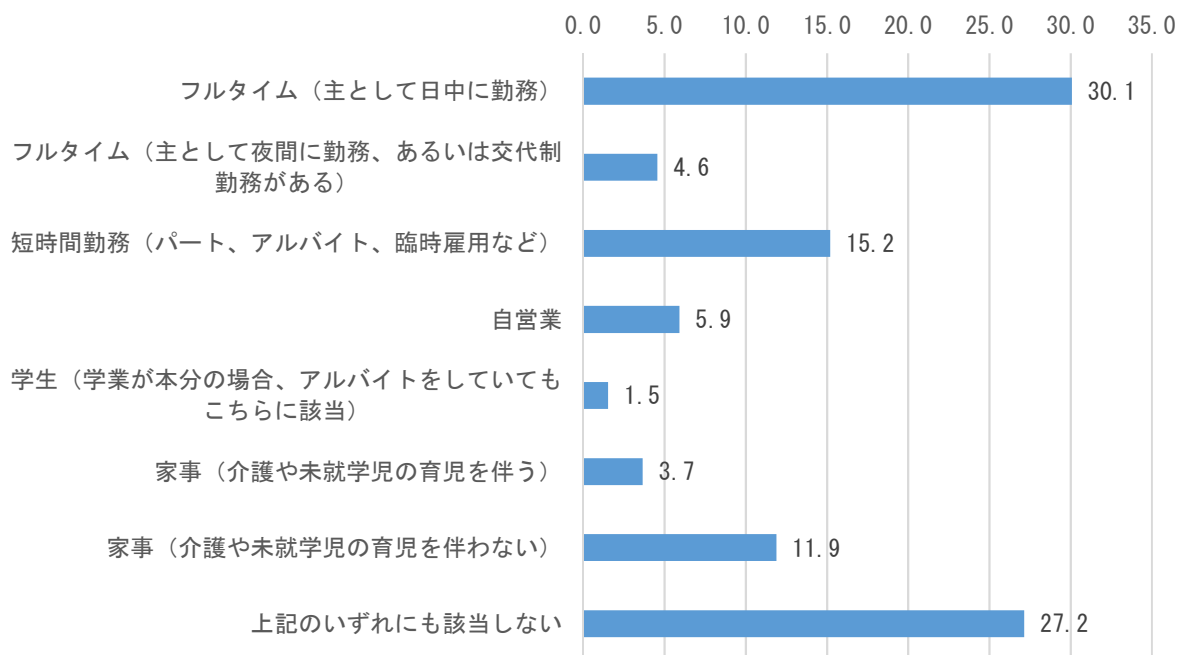


7. 問 21 回答者の仕事の勤務形態

表 21 勤務形態

	度数	パーセント
フルタイム（主として日中に勤務）	534	30.1
フルタイム（主として夜間に勤務、あるいは交代制勤務がある）	81	4.6
短時間勤務（パート、アルバイト、臨時雇用など）	270	15.2
自営業	105	5.9
学生（学業が本分の場合、アルバイトをしてもこちらに該当）	27	1.5
家事（介護や未就学児の育児を伴う）	65	3.7
家事（介護や未就学児の育児を伴わない）	211	11.9
上記のいずれにも該当しない	482	27.2
合計	1775	100.0

図 24 就労形態（%、N=1775）

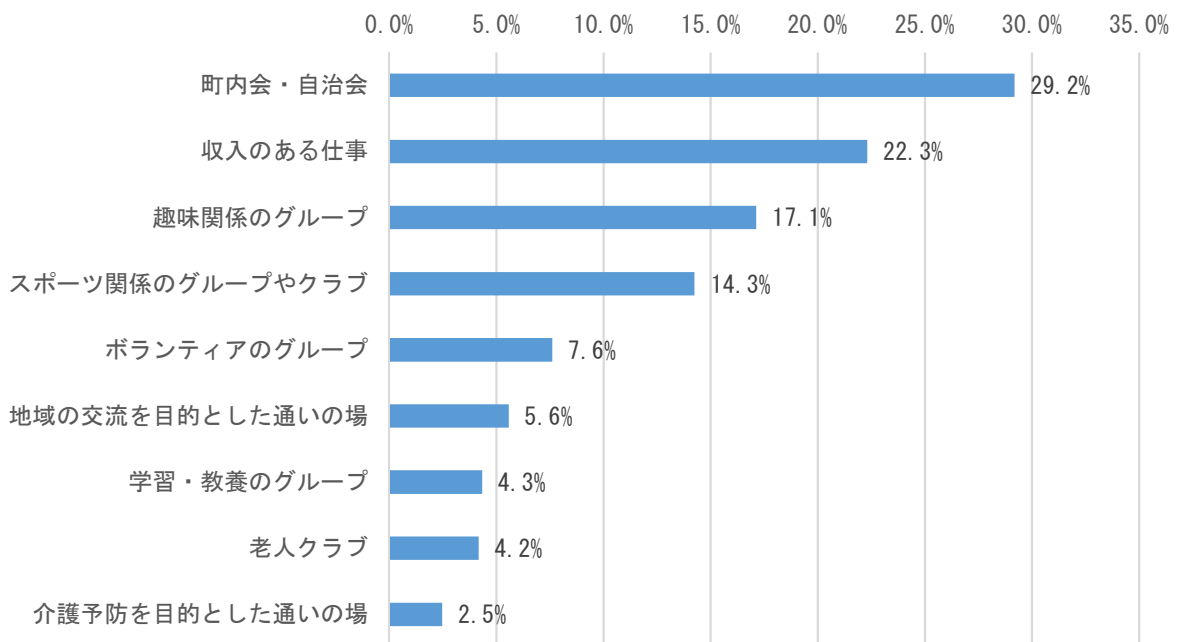


8. 問 22 会・グループ、活動などへ参加しているか

表 22 会・グループ、活動などへの参加

	応答数	
	度数	パーセント
町内会・自治会	518	29.2%
収入のある仕事	396	22.3%
趣味関係のグループ	304	17.1%
スポーツ関係のグループやクラブ	253	14.3%
ボランティアのグループ	135	7.6%
地域の交流を目的とした通いの場	99	5.6%
学習・教養のグループ	77	4.3%
老人クラブ	74	4.2%
介護予防を目的とした通いの場	44	2.5%
平均	211	11.9%

図 25 会・グループ、活動などへの参加 (N=1775)

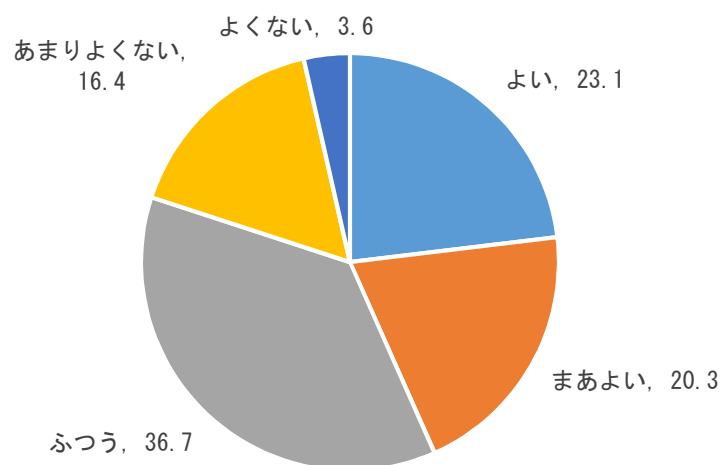


9. 問 23 回答者の現在の健康状態

表 23 現在の健康状態

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	よい	408	23.0	23.1	23.1
	まあよい	358	20.2	20.3	43.4
	ふつう	648	36.5	36.7	80.0
	あまりよくない	290	16.3	16.4	96.4
	よくない	63	3.5	3.6	100.0
	合計	1767	99.5	100.0	
欠損値	0	8	.5		
合計		1775	100.0		

表 24 現在の健康状態 (N=1767)

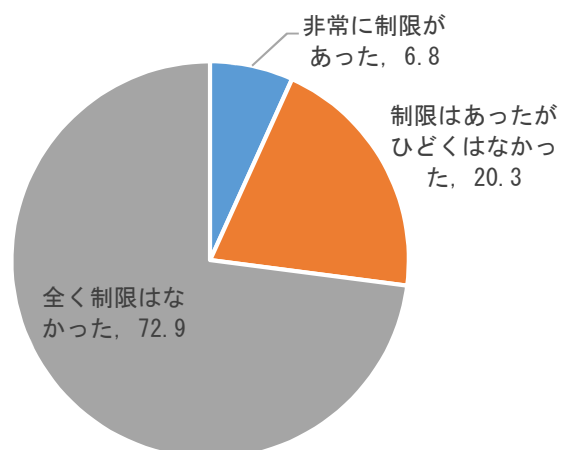


10. 問 24 過去 6 ヶ月以上にわたって、周りの人が通常行っているような活動について、自身の健康上の問題による制限があったか

表 25 健康上の制限があったか

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	非常に制限があった	113	6.4	6.8	6.8
	制限はあったがひどくはなかった	339	19.1	20.3	27.1
	全く制限はなかった	1218	68.6	72.9	100.0
	合計	1670	94.1	100.0	
欠損値	0	105	5.9		
合計		1775	100.0		

図 26 健康上の制限があったか (N=1670)

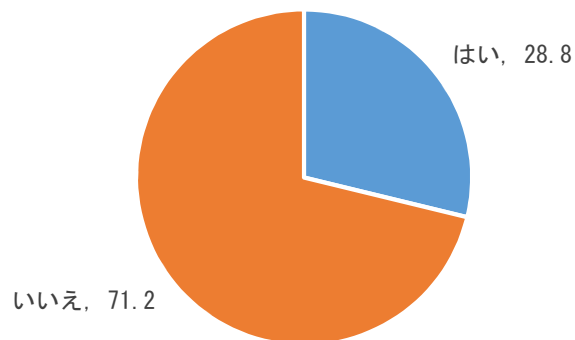


11. 問 25 この1ヶ月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがよくあったか

表 26 この1ヶ月間に気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがよくあったか

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	はい	505	28.5	28.8	28.8
	いいえ	1248	70.3	71.2	100.0
	合計	1753	98.8	100.0	
欠損値	0	22	1.2		
合計		1775	100.0		

図 27 この1ヶ月間に気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがよくあったか (N=1753)

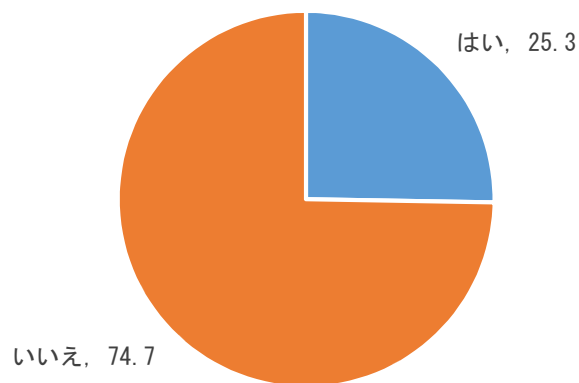


12. 問 26 最近 1 か月間に物事に対して興味がわからない、あるいはここから楽しめない感じがよくあったか

表 27 最近 1 か月間に物事に対して興味がわからない、あるいはここから楽しめない感じがよくあったか

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	はい	443	25.0	25.3	25.3
	いいえ	1311	73.9	74.7	100.0
	合計	1754	98.8	100.0	
欠損値	0	21	1.2		
合計		1775	100.0		

図 28 最近 1 か月間に物事に対して興味がわからない、あるいはここから楽しめない感じがよくあったか

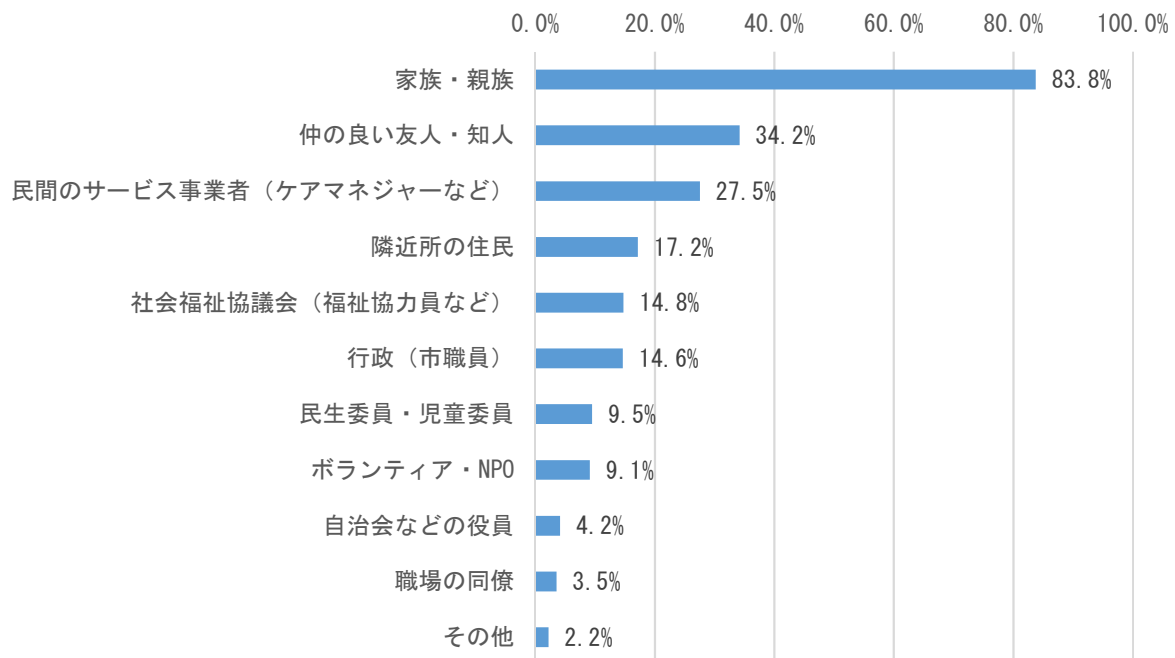


13. 問 27 見守りが必要になった場合に誰に見守ってもらいたいのか

表 28 必要になった場合に見守りをしてほしい存在

	応答数	
	度数	パーセント
家族・親族	1487	83.8%
仲の良い友人・知人	607	34.2%
民間のサービス事業者（ケアマネジャーなど）	489	27.5%
隣近所の住民	305	17.2%
社会福祉協議会（福祉協力員など）	262	14.8%
行政（市職員）	260	14.6%
民生委員・児童委員	169	9.5%
ボランティア・NPO	162	9.1%
自治会などの役員	74	4.2%
職場の同僚	63	3.5%
その他	39	2.2%
平均	356	20.1%

図 29 必要になった場合に見守りをしてほしい存在（N=1775）

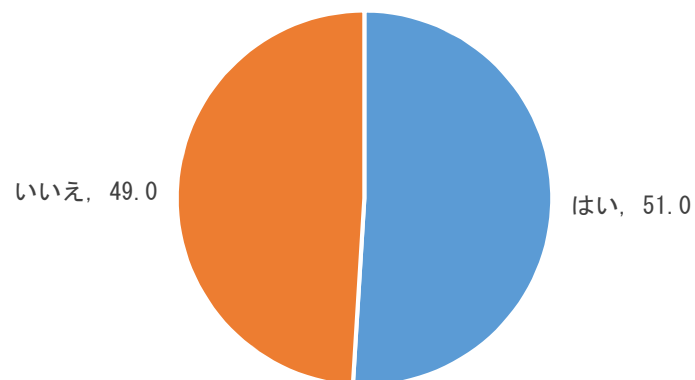


14. 問 28 日常生活を続けていくうえで困ったときに、相談できる行政の窓口があるか

表 29 生活困難時に相談できる行政窓口があるか

		度数	パーセント	有効パーセン ト	累積パーセン ト
有効	はい	889	50.1	51.0	51.0
	いいえ	855	48.2	49.0	100.0
	合計	1744	98.3	100.0	
欠損値	0	31	1.7		
合計		1775	100.0		

図 30 生活困難時に相談できる行政窓口があるか (N=1775)



15. 問 29 頼りたいときに頼れる人がいるか

「頼れる人がいる」と「そのことでは人に頼らない」を同時に回答するなどの調査票が多数見られたために、改めて以下のように項目を定義し直した。

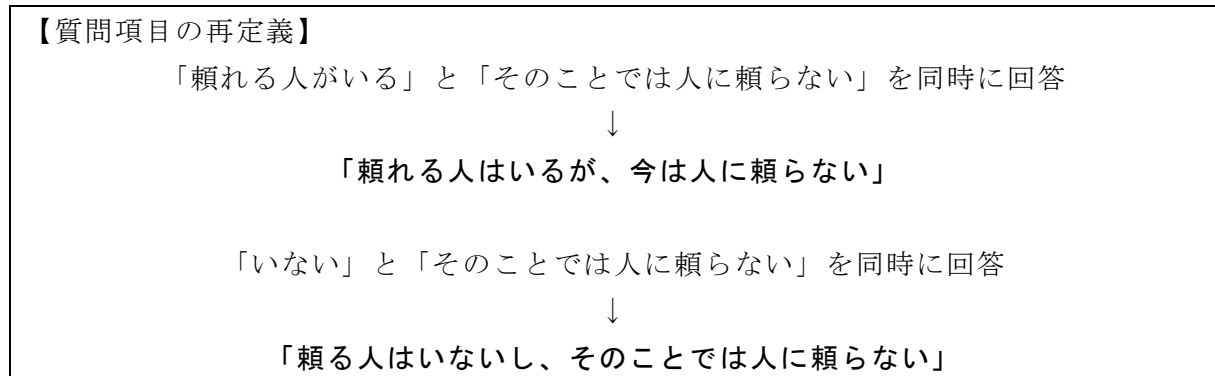


表 30 回答の再定義

	頼れる人がいる	いない	そのことでは人に頼らない
頼れる人はいるが、 今は人に頼らない	同時回答		同時回答
頼る人はいないし、 そのことでは人に頼らない		同時回答	同時回答

表 31 頼りたいときに頼れる人がいるか（質問項目順）

		頼れる人がいる	いない	それ以外の人は頼	頼れる人には頼らないが、	それ以外の人は頼	合計
01_子どもの世話や看病	度数	987	230	205	3	1	1426
	%	69.2%	16.1%	14.4%	0.2%	0.1%	100.0%
02_子ども以外の介護や看病	度数	1047	260	120	6	2	1435
	%	73.0%	18.1%	8.4%	0.4%	0.1%	100.0%
03_重要な事からの相談	度数	1478	82	67	0	1	1628
	%	90.8%	5.0%	4.1%	0.0%	0.1%	100.0%
04_愚痴を聞いてくれること	度数	1461	58	94	2	0	1615
	%	90.5%	3.6%	5.8%	0.1%	0.0%	100.0%
05_喜びや悲しみを分かち合うこと	度数	1519	54	53	0	0	1626
	%	93.4%	3.3%	3.3%	0.0%	0.0%	100.0%
06_いざという時のお金の援助	度数	1105	160	319	7	4	1595
	%	69.3%	10.0%	20.0%	0.4%	0.3%	100.0%
07_日頃のちょっとしたことの手助け	度数	1373	86	146	4	0	1609
	%	85.3%	5.3%	9.1%	0.2%	0.0%	100.0%
08_家を借りる時の保証人を頼むこと	度数	1125	130	258	6	1	1520
	%	74.0%	8.6%	17.0%	0.4%	0.1%	100.0%
09_成年後見人・保佐人・補助人を頼むこと	度数	1013	244	224	3	1	1485
	%	68.2%	16.4%	15.1%	0.2%	0.1%	100.0%
10_災害時の安否確認や避難介助	度数	1431	115	50	0	0	1596
	%	89.7%	7.2%	3.1%	0.0%	0.0%	100.0%
平均	度数	1253.9	141.9	153.6	3.1	1	1553.5
	%	80.3%	9.4%	10.0%	0.2%	0.1%	100.0%

表 32 頼りたいときに頼れる人がいるか（「頼れる人がいる」降順）

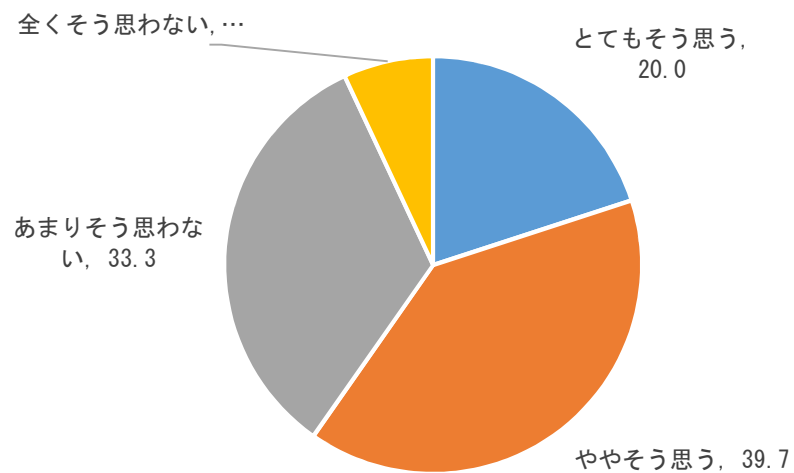
		頼れる人がいる	いない	に頼る人などはない	そのことでは人	らがない人は頼	が、頼る人はいる	は、頼る人はいない	（合計有効回答数）
喜びや悲しみを分かち合うこと	度数	1519	54	53	0	0	1626		
	%	93.4%	3.3%	3.3%	0.0%	0.0%	100.0%		
重要な事からの相談	度数	1478	82	67	0	1	1628		
	%	90.8%	5.0%	4.1%	0.0%	0.1%	100.0%		
愚痴を聞いてくれること	度数	1461	58	94	2	0	1615		
	%	90.5%	3.6%	5.8%	0.1%	0.0%	100.0%		
災害時の安否確認や避難介助	度数	1431	115	50	0	0	1596		
	%	89.7%	7.2%	3.1%	0.0%	0.0%	100.0%		
日頃のちょっとしたことの手助け	度数	1373	86	146	4	0	1609		
	%	85.3%	5.3%	9.1%	0.2%	0.0%	100.0%		
家を借りる時の保証人を頼むこと	度数	1125	130	258	6	1	1520		
	%	74.0%	8.6%	17.0%	0.4%	0.1%	100.0%		
子ども以外の介護や看病	度数	1047	260	120	6	2	1435		
	%	73.0%	18.1%	8.4%	0.4%	0.1%	100.0%		
いざという時のお金の援助	度数	1105	160	319	7	4	1595		
	%	69.3%	10.0%	20.0%	0.4%	0.3%	100.0%		
子どもの世話や看病	度数	987	230	205	3	1	1426		
	%	69.2%	16.1%	14.4%	0.2%	0.1%	100.0%		
成年後見人・保佐人・補助人を頼むこと	度数	1013	244	224	3	1	1485		
	%	68.2%	16.4%	15.1%	0.2%	0.1%	100.0%		
列の平均	度数	1253.9	141.9	153.6	3.1	1	1553.5		
	%	80.3%	9.4%	10.0%	0.2%	0.1%	100.0%		

16. 問 30 長生きすることは良いことだと思うか

表 33 長生きすることは良いことだと思うか

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	とてもそう思う	341	19.2	20.0	20.0
	ややそう思う	678	38.2	39.7	59.7
	あまりそう思わない	568	32.0	33.3	93.0
	全くそう思わない	119	6.7	7.0	100.0
	合計	1706	96.1	100.0	
欠損値	0	69	3.9		
合計		1775	100.0		

図 31 長生きすることは良いことだと思うか (%、N=1706)



図表索引

表 1	近所の人との交流	4
表 2	普段の人との会話・世間話	5
表 3	問 3 近所での支え合いの実感	6
表 4	地域での支え合いに対する考え	7
表 5	支え合いをやってみたい（やっている）	8
表 6	支え合いをしてほしい（してもらっている）（%、N=1775）	9
表 7	困っている方へ手助けをするか（N=1775）	10
表 8	大切だと思う力	11
表 9	どうすれば地域が活性化するか	12
表 10	ボランティア活動において支障となると思うこと	15
表 11	保健福祉施策について充実してきた実感	17
表 12	必要だと思うこと	19
表 13	福祉サービスの情報源	22
表 14	福祉サービスについて欲しいときに欲しい情報がすぐに入手できている	23
表 15	年齢	24
表 16	性別	25
表 17	居住している区	26
表 18	住まい	27
表 19	居住年数	28
表 20	家族構成	29
表 21	勤務形態	30
表 22	会・グループ、活動などへの参加	31
表 23	現在の健康状態	32
表 24	現在の健康状態（N=1767）	32
表 25	健康上の制限があったか	33
表 26	この1ヶ月間に気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがよくあったか	34
表 27	最近1か月間に物事に対して興味がわかない、あるいはここから楽しめない感じがよくあったか	35
表 28	必要になった場合に見守りをしてほしい存在	36
表 29	生活困難時に相談できる行政窓口があるか	37
表 30	回答の再定義	38
表 31	頼りたいときに頼れる人がいるか（質問項目順）	39
表 32	頼りたいときに頼れる人がいるか（「頼れる人がいる」降順）	40
表 33	長生きすることは良いことだと思うか	41

図 1 近所の人との交流 (N=1775)	4
図 2 問 2 普段の人との会話・世間話の頻度 (%、N=1760)	5
図 3 問 3 近所での支え合いの実感 (N=1758、%)	6
図 4 地域での支え合いに対する考え (N=1687)	7
図 5 支え合いをやってみたい (やっている) (%、N=1775)	8
図 6 支え合いをしてほしい (してもらっている) (%、N=1775)	9
図 7 問 6 困っている方に手助けをすること (N=7100)	10
図 8 どうすれば地域活動が活性化するか (N=1775)	13
図 9 ボランティア活動についての関心	14
図 10 ボランティア活動についての関心 (N=1775)	14
図 11 ボランティアをする上での支障となること (N=1775、合計降順)	16
図 12 ボランティアをする上での支障となること (N=1775、倍率降順)	16
図 13 問 11 保健福祉施策について充実してきた実感 (加重平均値順)	18
図 14 必要だと思うこと (N=1775、合計降順)	20
図 15 必要だと思うこと (身近・社会全体別、倍率降順)	21
図 16 福祉サービスの情報源 (N=1775)	22
図 17 福祉サービスについて欲しいときに欲しい情報がすぐに入手できている	23
図 18 年齢 (N=1775)	24
図 19 性別 (%、N=1775)	25
図 20 住んでいる区 (度数)	26
図 21 住まい (%、N=1775)	27
図 22 居住年数 (N=1775)	28
図 23 家族構成	29
図 24 就労形態 (%、N=1775)	30
図 25 会・グループ、活動などへの参加 (N=1775)	31
図 26 健康上の制限があったか (N=1670)	33
図 27 この 1 ヶ月間に気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがよくあった か (N=1753)	34
図 28 最近 1 か月間に物事に対して興味がわからない、あるいはここから楽しめない感じが よくあったか	35
図 29 必要になった場合に見守りをしてほしい存在 (N=1775)	36
図 30 生活困難時に相談できる行政窓口があるか (N=1775)	37
図 31 長生きすることは良いことだと思うか (%、N=1706)	41

北九州市 「地域福祉に関する市民意識調査」

調査票

北九州市 「地域福祉に関する市民意識調査」 アンケートへのご協力をお願い

日頃から、本市の保健福祉行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
本市は、平成22年度に市の地域福祉計画である「北九州市の地域福祉2011～2020」を策定、その後平成29年度に「中間見直し強化プラン」を策定し、“地域で誰もが健やかに安心して暮らすことができるまち”の実現に向けた取り組みを進めてきました。

この計画が令和2年度に見直しの時期を迎えることから、市内にお住まいの皆様の地域福祉に関する意識やニーズを把握するとともに、それらを新たな計画づくりと今後の福祉施策に反映させていきたいと考えております。

そのため、標記アンケートを実施することとし、住民基本台帳から、無作為に6,000名を抽出し、この調査票を送付させていただきました。

お忙しいところ、誠に恐縮ではございますが、上記の趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

令和元年12月
北九州市

回答に関するお願い

- 1 **あて名のご本人**がお答えください。ご本人が身体的な理由等により回答を記入することが難しい場合は、周りの方がお手伝いいただけると幸いです。なお、心身の状態等により回答が難しい場合は、ご回答いただく必要はありません。
- 2 無記名のアンケートですので、**氏名をご記入いただく必要はありません**。
- 3 記入いただいた調査票は、**令和2年1月31日(金)まで**に同封の封筒に入れて投函してください(**封筒に切手を貼ったり、差出人の名前をご記入いただく必要はありません**)。

アンケートの利用目的

- 1 アンケートの回答は、集計のうえ統計的に処理し、新たな計画づくりと今後の福祉施策の参考資料といたします。
- 2 アンケートの処理結果については、公表することがあります(統計的な処理結果であり、個人を特定できる情報ではありません)。
- 3 アンケートの分析にあたり、調査機関や専門家と協働して作業を行うことがあります(この場合も個人を特定することは一切行いません)。
- 4 アンケートの集計結果については、協働した調査機関や専門家が分析を行い、研究成果として発表することがあります。

アンケートに関するお問い合わせ先

北九州市 保健福祉局 地域福祉推進課 「地域福祉に関する市民意識調査」係
〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号
電話:093-582-2060 電子メール:ho-chiikifukushi@city.kitakyushu.lg.jp

【近隣との交流について】

問1 下記のうち、あなたが近所の人と行っている交流について、当てはまる内容の番号をすべて○で囲ってお答えください。

1	あいさつを交わす
2	立ち話をする
3	一緒にお茶や食事をする
4	物をあげたりもらったりする
5	趣味をともにする
6	相談ごとがあったとき、相談したり、相談されたりする
7	家事やちょっとした用事をしたり、してもらったりする
8	病気や急用のときに手伝ったり、手伝ってもらったりする

※ いずれの交流も行っていない場合は、空白で結構です。

問2 あなたは、普段どの程度、人と会話や世間話をしますか。当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

(相手に関係なく、会話や電話でのあいさつ程度の会話も含みます)

1	毎日	2	2～3日に1回	3	4～7日に1回
4	2週間に1回	5	1か月に1回	6	ほとんど話をしない

問3 あなたのお住いの地域では近所の人同士の「支えあい(日頃の付き合いとともに、近隣の人々と協力しあったり支援しあったりすること)」を感じることができますか。当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

1	感じる	2	どちらかといえば感じる	3	どちらかといえば感じない	4	感じない
---	-----	---	-------------	---	--------------	---	------

問4 地域における支えあいについて、あなたはどのようにお考えですか。当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

1	地域における支えあいは必要であり、今後も充実させるべきだと思う
2	現在の自分には必要ないが、大切なことだと思う
3	行政が対応できない課題はボランティアやNPOに任せの方が良いと思う
4	地域の支えあいに頼らずに、公的な福祉サービスで対応すべきと思う
5	その他 ()

問5 あなたのお住いの地域での「支えあい」について、あなたはどのように思いますか。それぞれの内容について、当てはまるものの「数字と記号が組み合わさった項目」(1a,1bなど。以下、「記号番号」といいます)をすべて○で囲ってお答えください。

支えあいの内容	やってみたい (やっている)	してほしい (してもらっている)
日常生活における見守りや安否確認	1a	1b
悩みごとや心配ごとの相談	2a	2b
炊事、洗濯、掃除など、家の中の家事援助	3a	3b
ゴミ出し、買い物など、家の外の家事援助	4a	4b
電球の交換や住まいの小修繕	5a	5b
草むしりや植木の手入れ	6a	6b
一緒に外出する	7a	7b
用事があるときに家族の預かり・見守りをする	8a	8b
看病や介護をする	9a	9b
色々な情報を伝える	10a	10b
物品を貸したりあげたりする	11a	11b
留守になる家屋の留守番・見守り	12a	12b
災害時の安否確認や避難介助	13a	13b
その他 ()	14a	14b

※ いずれも該当しない場合は、空白で結構です。

問6 あなたは次に掲げる事がらで困っている方について、それぞれの手助けをしますか。困っている方それぞれについて、「手助けする」と思う内容の記号番号をすべて○で囲ってお答えください。

困っている方に 手助けすると思うこと	困っている方			
	家族 ・ 親族	友人 ・ 知人	近所 の 人	職場 の 人
子どもの世話や看病	1a	1b	1c	1d
子ども以外の介護や看病	2a	2b	2c	2d
重要な事がらの相談	3a	3b	3c	3d
愚痴を聞くこと	4a	4b	4c	4d
喜びや悲しみを分かち合うこと	5a	5b	5c	5d
いざという時のお金の援助	6a	6b	6c	6d
日頃のちょっとしたことの手助け	7a	7b	7c	7d
災害時の安否確認や避難介助	8a	8b	8c	8d

【地域の福祉の充実について】

問7 住民ができるだけ地域のなかで生活できるようにしていくためには、何の力が大切だと思いますか。以下の3つの内容について、大切と思う順番を考えて、それぞれの順位を1～3の番号でお答えください。

内容	順位
個人の心がけや家族による、支えあい・助け合い (自分のことを自分でする、家族に助けてもらうなど)	
地域で暮らす人たちやボランティア・地域活動を行う人たち、様々な施設・事業所などによる、お互い様の気持ちによる支えあい・助け合い (近所の人に助けてもらう、地域による助け合いなど)	
社会保険制度や行政機関によるサービスや支援 (医療、年金、介護保険、生活保護、団体や個人への補助金など)	

問8 どうすれば地域活動が活性化すると思いますか。特に大切と思う内容の番号を5つまで○で囲ってお答えください。

1	地域活動に関する情報が入手しやすい仕組みを充実する
2	子どもの頃から地域活動を行う精神を育むための教育を充実する
3	地域活動の意義を普及するためのイベントなどを実施する
4	地域活動の社会的評価を高めるための表彰制度などをつくる
5	祭りやイベントへの参加者から地域活動の担い手の掘り起こしを図る
6	興味・関心のある地域活動を自由に体験できる仕組みをつくる
7	目的や組織、運営が異なる地縁団体や活動団体の協働
8	地域の住民への啓発活動
9	世代間の積極的な交流
10	自治会や町内会などの地縁団体の活性化
11	行政による地域への積極的な支援
12	社会福祉協議会の地域への積極的な支援
13	企業の地域貢献活動
14	福祉事業者の地域貢献活動
15	専門家による地域へのアドバイス
16	地域の住民での地域の課題や解決策の話し合い
17	地域で活動を行うための金銭的な支援
18	地域の課題と、解決の手助けとなるボランティアや活動団体をつなぐ支援
19	地域活動へ還元するための募金活動
20	その他 ()

【ボランティアについて】

問9 様々なボランティアについてあなたはどのように思いますか。当てはまる内容の記号番号をすべて○で囲ってお答えください。

ボランティア活動の内容	やっている	やっていた	やってみたい
健康や医療サービスに関係した活動	1a	1b	1c
食生活改善に関係した活動	2a	2b	2c
高齢者を対象とした活動	3a	3b	3c
障害のある人を対象とした活動	4a	4b	4c
子どもを対象とした活動	5a	5b	5c
教育や生涯学習に関係した活動 (スポーツ・文化・芸術・学術など)	6a	6b	6c
まちづくりのための活動	7a	7b	7c
安全な生活のための活動	8a	8b	8c
美化や清掃に関係した活動	9a	9b	9c
自然や環境を守るための活動	10a	10b	10c
災害に関係した活動	11a	11b	11c
国際協力に関係した活動	12a	12b	12c
男女共同参画に関係した活動	13a	13b	13c
人権に関係した活動	14a	14b	14c
その他()	15a	15b	15c

※ 「高齢者と障害のある人を対象とした集いの場」など、活動が複数の項目に該当する場合は、「高齢者を対象とした活動」「障害のある人を対象とした活動」の両方を○で囲ってお答えください。

問10 ボランティアを始めたり続けることにあたって、あなたはどのようなことが支障になると思いますか。当てはまる内容の記号番号をすべて○で囲ってお答えください。

ボランティアの支障になると思う内容	始めるときの支障となると思う	続けることの支障となると思う
興味・関心がもてない	1a	1b
時間的な余裕がない	2a	2b
経済的な余裕がない	3a	3b
健康や体力面で余裕がない	4a	4b
一緒に活動する仲間がない	5a	5b
情報を入手したり交換したりする機会がない	6a	6b
人付き合いが苦手、またはわずらわしい	7a	7b
家族環境(結婚、出産、介護など)	8a	8b
活動のために資格や研修が必要となる	9a	9b
ボランティア活動中のトラブル	10a	10b
その他()	11a	11b

【本市の保健福祉施策について】

問11 本市の保健福祉施策について、充実してきたと実感するか、それぞれの内容ごとに、当てはまる内容の記号番号の1つを○で囲ってお答えください。

本市の保健福祉施策の内容 (充実してきたと実感するか)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない
健康づくり・介護予防	1a	1b	1c	1d	1e	1f
高齢者や障害のある人などへのいきがづくり	2a	2b	2c	2d	2e	2f
認知症高齢者や障害のある人などへの正しい理解の普及・啓発	3a	3b	3c	3d	3e	3f
ボランティアやNPOなど団体の活動支援	4a	4b	4c	4d	4e	4f
地域における見守り・支えあいのネットワークづくり	5a	5b	5c	5d	5e	5f
高齢者や障害のある人への相談窓口	6a	6b	6c	6d	6e	6f
高齢者や障害のある人への就労支援	7a	7b	7c	7d	7e	7f
高齢者の施設や在宅福祉の充実	8a	8b	8c	8d	8e	8f
福祉サービスの情報提供	9a	9b	9c	9d	9e	9f
福祉サービスの質の向上（福祉人材や事業者の育成）	10a	10b	10c	10d	10e	10f
生活保護や生活困窮者自立支援制度などのセーフティネット	11a	11b	11c	11d	11e	11f
地域医療（在宅医療など）の充実	12a	12b	12c	12d	12e	12f
救急医療体制の充実	13a	13b	13c	13d	13e	13f
地域リハビリテーションの充実	14a	14b	14c	14d	14e	14f
感染症対策などの健康危機管理	15a	15b	15c	15d	15e	15f
子育て支援	16a	16b	16c	16d	16e	16f
施設や道路などのバリアフリー	17a	17b	17c	17d	17e	17f

問12 次の事がらについて、今のあなたはどのように思いますか。それぞれの内容ごとに、当てはまる内容の記号番号をすべて○で囲ってお答えください。

内容	自分や身近な人にとって必要と思う	社会全体にとって必要と思う
地域福祉活動への参加の支援	1a	1b
NPO・ボランティアが活動しやすい活動づくり	2a	2b
ボランティア活動への支援	3a	3b
地域住民などが集う拠点づくり	4a	4b
老人クラブ活動の支援	5a	5b
訪問や声かけなどの見守り活動の推進	6a	6b
買い物の支援	7a	7b
掃除・洗濯など日頃のちょっとした活動の支援	8a	8b
地域で支える子育て支援	9a	9b
地域福祉の推進を目的とする共同募金活動	10a	10b
社会福祉協議会への支援	11a	11b
ノーマライゼーションの普及・啓発	12a	12b
バリアフリーの普及・啓発	13a	13b
障害を理由とする差別の解消	14a	14b
生活困窮者への自立支援	15a	15b
虐待などへの対応	16a	16b
住宅確保に配慮が必要な方への支援	17a	17b
就労に困難を抱える方への支援	18a	18b
ひきこもりの方やご家族への支援	19a	19b
介護保険と障害福祉サービスの両方を提供する事業所の普及	20a	20b
自殺対策への取り組み	21a	21b
罪を犯した方の再犯防止に向けた取り組み	22a	22b
人権意識の普及・啓発	23a	23b
福祉を担う人材への人権研修の実施	24a	24b
避難行動に支援を要する方への対策の推進	25a	25b
災害時に一般的な避難所での生活が困難な方のための福祉避難所の開設・運営支援	26a	26b

※ 「ノーマライゼーション」とは、「高齢者や障害のある人がほかの人々と等しく生きる社会・福祉環境の整備、実現を目指す考え方」のことです。

問13 あなたは福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。当てはまる内容の番号をすべて○で囲ってお答えください。

1	行政や関係団体が作成するチラシやパンフレットから
2	区役所など各種相談窓口での相談から
3	「市政だより」から
4	インターネットのホームページやSNSから
5	新聞・テレビ・雑誌などから
6	民生委員・児童委員や自治会・老人クラブの役員、福祉協力員などから
7	近所の人や友人、同じ立場の人から
8	ケアマネジャー、ヘルパーなどの福祉関係者から
9	保健師やかかりつけ医等の保健・医療関係者から
10	その他（ ）

問14 あなたは必要な福祉サービスについて、欲しいときに欲しい情報がすぐ入手できていると感じますか。当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

1	感じる	2	どちらか といえば 感じる	3	どちらか といえば 感じない	4	感じない
---	-----	---	---------------------	---	----------------------	---	------

【あなたのことについて】

問15 あなたの年齢について、当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

1	20～24歳	2	25～29歳	3	30～34歳	4	35～39歳
5	40～44歳	6	45～49歳	7	50～54歳	8	55～59歳
9	60～64歳	10	65～69歳	11	70～74歳	12	75歳以上

問16 あなたの性別について、当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。答えたくない場合は、ご回答いただかなくて結構です。

1	男性	2	女性
---	----	---	----

問17 あなたがお住まいの区について、当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください(何らかの理由で住民登録と異なる場所にお住まいの場合は、現在お住まいの区をお答えください)。

1	門司区	2	小倉北区	3	小倉南区	4	若松区
5	八幡東区	6	八幡西区	7	戸畑区	8	その他

問18 あなたのお住まいについて、当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

1	一戸建て
2	アパートやマンションなどの共同住宅
3	勤め先の寮や借り上げ住宅
4	入所施設やグループホームなど見守りや介護が提供されている場所

問19 現在のお住まいに住み続けている年数について、当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

1	1年未満	2	1～4年	3	5～9年	4	10年以上
---	------	---	------	---	------	---	-------

問20 あなたの家族構成について 当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

1	ひとり暮らし	2	夫婦のみ	3	親世代との二世世代家族
4	子世代との二世世代家族	5	親・子・孫の三世世代家族	6	その他 ()

問21 あなたのお仕事の勤務形態について、当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

1	フルタイム（主として日中に勤務）
2	フルタイム（主として夜間に勤務、あるいは交代制勤務がある）
3	短時間勤務（パート、アルバイト、臨時雇用など）
4	自営業
5	学生（学業が本分の場合、アルバイトをしてもこちらに該当）
6	家事（介護や未就学児の育児を伴う）
7	家事（介護や未就学児の育児を伴わない）
8	上記のいずれにも該当しない

※ 「フルタイム」は、労働契約により、1週間の労働時間が定められているもの（概ね40時間程度）を指します。（1日8時間で週5日など）

問22 以下のような会・グループ、活動などに参加していますか。当てはまる内容の番号をすべて○で囲ってお答えください。

1	ボランティアのグループ	2	スポーツ関係のグループやクラブ	3	趣味関係のグループ
4	学習・教養サークル	5	介護予防を目的とした通いの場	6	地域の交流を目的とした通いの場
7	老人クラブ	8	町内会・自治会	9	収入のある仕事

問23 あなたの現在の健康状態について、当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

1	よい	2	まあよい	3	ふつう	4	あまりよくない	5	よくない
---	----	---	------	---	-----	---	---------	---	------

問24 あなたには、過去6カ月以上にわたって、周りの人が通常おこなっているような活動について、あなた自身の健康上の問題による制限がありましたか。当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

1	非常に制限があった	2	制限はあったがひどくはなかった	3	全く制限はなかった
---	-----------	---	-----------------	---	-----------

問25 あなたは、この1カ月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがよくありましたか。当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

1	はい	2	いいえ
---	----	---	-----

問26 あなたは、この1カ月間、どうも物事に対して興味がわかない、あるいはどこから楽しめない感じがよくありましたか。当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

1	はい	2	いいえ
---	----	---	-----

問27 仮に、あなたが何らかの見守りが必要な状態(一人暮らしなど)となった場合、どのような方に見守りをして欲しいと思いませんか。当てはまる内容の番号をすべて○で囲ってお答えください。

1	家族・親族	2	仲の良い友人・知人	3	職場の同僚
4	隣近所の住民	5	自治会などの役員	6	民生委員・児童委員
7	社会福祉協議会(福祉協力員など)	8	ボランティア・NPO	9	民間のサービス事業者(ケアマネジャーなど)
10	行政(市職員)	11	その他()		

問28 あなたには、日常生活を続けていくうえで困ったときに、相談できる行政の窓口がありますか。当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください(相談したことがない場合、困ったときに相談しようと思っっている窓口がある場合は「はい」とお答えください)。

1	はい	2	いいえ
---	----	---	-----

問29 あなたは次に掲げる事がらで頼れる人がいますか。それぞれの内容ごとに、いる方は当てはまる内容の記号番号のすべてを○で、それ以外の方は「いない」か「頼らない」の記号番号を○で囲ってお答えください。

誰かに頼りたい内容	頼れるひとがいる (当てはまるものすべてに○)						いない	そのことでは人に頼らない
	家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・福祉関係の人	その他の人		
子どもの世話や看病	1a	1b	1c	1d	1e	1f	1g	1h
子ども以外の介護や看病	2a	2b	2c	2d	2e	2f	2g	2h
重要な事がらの相談	3a	3b	3c	3d	3e	3f	3g	3h
愚痴を聞いてくれること	4a	4b	4c	4d	4e	4f	4g	4h
喜びや悲しみを分かち合うこと	5a	5b	5c	5d	5e	5f	5g	5h
いざという時のお金の援助	6a	6b	6c	6d	6e	6f	6g	6h
日頃のちょっとしたことの手助け	7a	7b	7c	7d	7e	7f	7g	7h
家を借りる時の保証人を頼むこと	8a	8b	8c	8d	8e	8f	8g	8h
成年後見人・保佐人・補助人を頼むこと	9a	9b	9c	9d	9e	9f	9g	9h
災害時の安否確認や避難介助	10a	10b	10c	10d	10e	10f	10g	10h

※ 成年後見人・保佐人・補助人とは、認知症などの理由で判断能力が十分ではない方の法律行為を保護し、支援するため、家庭裁判所によって選ばれる後見人のことをいいます。

問30 長生きすることは良いことだと思いますか。当てはまる内容の番号の1つを○で囲ってお答えください。

1	とても そう思う
---	-------------

2	やや そう思う
---	------------

3	あまりそう 思わない
---	---------------

4	全くそう 思わない
---	--------------

以上でアンケートは終わりです。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

アンケートへのご協力ありがとうございました。
この調査票は三つ折りにしたうえで、添付の封筒でご返信ください。
(切手の貼り付けや、差出人の記入は不要です。)

北九州市 地域福祉に関する市民意識調査報告書
～基礎的集計結果（速報版）～

発行日：2020年3月31日
作成：北九州市保健福祉局
